

Digital Cube, Inc.

デジタルキューブのPMP製品を購入していただきありがとうございます。PMP製品はポータブル マルチメディア プレーヤー、すなわち携帯形マルチメディア プレーヤーとして、本製品を利用していつでもどこでも、映画、音楽、学習、電子辞書、写真鑑賞など、いろいろな用途で活用できます。

<http://www.i-station.com>

. PMP製品と関連した各種情報が見られますし、お客様の多様な問い合わせに答えます。

. PMPの各種資料(ファームウェア、USB chip、マニュアル など)をアップデートして、お客様がいつも最新情報が得られるようにしています。

目次

使用する前に / 3

1. 使用する前の準備事項 / 4
2. 各部の名称 / 5
3. 電源入れ/切り / 10
4. バッテリーの使用 / 10
5. PCとの連結 / 14
6. タッチペン/ボタンの使用 / 20
7. リモコンの使用 / 21
8. アップデート / 23

PMPの使用 / 25

1. ビデオプレーヤー / 26
2. オーディオプレーヤー / 32
3. フォトアルバム / 41
4. 電子辞書 / 46
5. ゲーム / 48
6. ファイルマネージャー / 49

7. E-Book / 51
8. FMラジオ / 55
9. ペイント / 60
10. 録音 / 62
11. 計算機 / 65
12. 環境設定 / 68
13. 有線リモコンの使用 / 72
14. テレビとの連結 / 81

その他 / 84

1. よくある質問 / 85
2. 製品スペック / 86

使用する前に

1. 使用する前の準備事項

1. 製品使用時の注意事項

本製品は大容量のハードディスク及び充電式のバッテリーを使用する製品で使用する時、細心の注意が必要です。もっと便利で安全な製品使用のために、下の注意事項を熟知した後、製品を使用して下さい。

- 1) 移動式ディスクタイプで永久的で安定的なデータの保管は保証しておりません。大切なデータは必ずバックアップして置いて下さい。
- 2) 製品が磁気場に露出されないようにして下さい。特に磁石式車両用台は使用できません。
- 3) 必ず正常作動温度で充電して下さい。夏の高温の車の中など、非正常温度でのバッテリーの充電は絶対しないで下さい。(充電温 35度以下)
- 4) ハードディスクが駆動中の状態で外部の衝撃が発生しないようにして下さい。運動中の使用はお勧めできません。
- 5) 定期的にハードディスクをフォーマット(FAT32)しながら使用するのをお勧めします。デフラグはお勧めできません。
- 6) 直射光線及び熱器具に近いところの保管は遠慮して下さい。特に夏季に自動車に置いて降りないで下さい。
- 7) 湿気や水気に弱いので、水又は湿気に露出されないように注意して下さい。
- 8) 夏季には車内の温度が60度まで上がる場合があります。高温の車内に長く放置しないで下さい。(製品の正常作動温度 : 常温 5~45度)
- 9) 車両アダプターは始動の後、連結して使用し、始動を消した後にアダプターの連結を解除して下さい。
- 10) 絶対に化学溶液(アルコール、ベンゼン)などで拭かないで下さい。故障の原因になります。
- 11) 長時間連続して製品を使用する場合、バッテリーを本体から分離して、充電用アダプターを連結して使用して下さい。
- 12) 持続的なイヤフォンの使用は身体障害を起こすので、使用を自制して下さい。
- 13) 充電器をコンセントと連結する時、感電されないように注意して下さい。
- 14) 車の運転中には使用しないで下さい。事故の原因になります。
- 15) 製品を任意で分解しないで下さい。分解時、無償修理がもらえません。

2. 製品の構成品

製品の性能や品質向上のため、変動されることがあります。

PMP : i-STATION

〈基本スペック〉

イヤフォン

USBケーブル

USBホストケーブル

電源アダプター

バッテリー

ハンドストラップ

CD

クイックガイド

映像コンポジットケーブル

オーディオケーブル

S-ビデオケーブル

無線リモコン

LCD クリーナー(L)

ソフトケース

〈別販品〉

有線リモコン

車両用充電器

バッテリー充電器

3. パソコンの最小仕様

本製品を使用するためには最小仕様に満足するパソコンが必要です。下のようにパソコンの仕様を確認して使用して下さい。

- 1) CPU: Pentium III 500MHz又はその以上 / Macintosh iMac G3又はその以上
- 2) OS: Windows 98SE, ME, 2000, XP / MAC OS 9.1又はその以上
- 3) CD-ROM ドライブ
- 4) SVGA 以上級カラーモニター
- 5) 128MB 以上のメモリー
- 6) USB ポート(早い速度のため、2.0バージョンをお勧めします。)
- 7) 1GB 以上のハードディスクの空き空間

※ 上の最小仕様に従わないパソコンではUSBの連結に問題が発生することがあります。

2. 各部の名称

1. 上面 / 正面



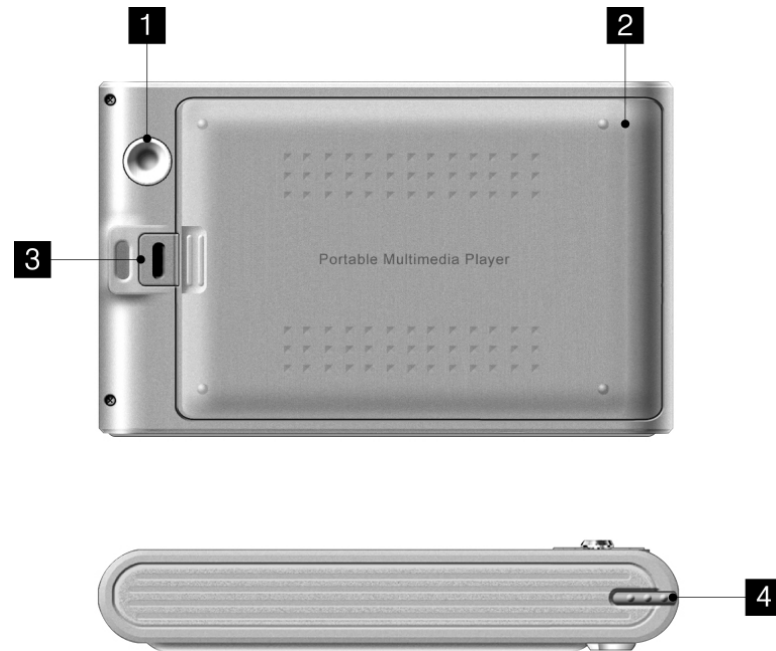
- 1) 電源/ホールドスイッチ：電源を入れたり、消したり、ホールド機能が必要な時に使用します。
- 2) TFT LCD：画面を見せるし、タッチスクリーンが装着されていて使用者が製品を操作するにも使用します。
- 3) スピーカー：モノスピーカーでイヤフォンなしで音楽を聞く時、使用します。
- 4) 赤外線/LED：無線リモコンのための赤外線センサーとLEDが内装されています。
- 5) ジョグスイッチ：上、下、左、右の4つの方向に動きますし、押してメニューを選択することができます。メニューをタッチペンなしに使う時に使用します。
- 6) Tabボタン：ボタンで製品を利用する時、グループ別に移動します。
- 7) マイク：製品の中にマイクが内装されていて、音声を録音する時、使用します。
- 8) エンターボタン：タッチペンがない場合、選択されたアイコンを実行する時、使用します。

2. 左側 / 右側



- 1) イヤフォンジャック：イヤフォンを連結する時、使用します。含まれているイヤフォン又は標準3.5mmジャックを使用するイヤフォンが使用できます。
- 3) S-ビデオ出力ジャック：高画質のS-ビデオでテレビと連結して動映を視聴する時、使用します。
- 4) リセット：タッチペンを利用してリセットボタンを押すと、製品が再始動されます。
(ゴムふたを開けると見える小さな穴がリセットボタンです。)
- 5) TV-OUT(映像出力)ジャック：テレビのビデオ入力端子と連結して、
テレビを通じてビデオを視聴する時に使用します。
- 6) ボリュームボタン：音の大きさを調節できます。”+”は大きく、”-“は小さく変化します。(0~40)
- 7) ハンドストラップリング：ハンドストラップを連結して使用できます。
- 8) USBジャック：USBケーブルをパソコンと連結するか、USBホストケーブルを他の外部機器に連結する時に使用します。
- 9) 電源アダプター端子：電源アダプターを連結して製品を使用するか、バッテリーを充電する時に使用します。

3. 裏側 / 下部



- 1) スタンドホール：タッチペンを差し込んで、製品を傾けて立て置くことができます。タッチペンの長さを調節して傾斜を変更させることができます。
- 2) バッテリー：着脱が可能なリチウムポリマーバッテリーです。
- 3) バッテリー分離ボタン：押すとバッテリーが分離できます。
- 4) タッチペン：タッチスクリーンのメニューを選択する時、使用します。

3. 電源入れ/切り

1. ホールドの解除

” HOLD”に向けてスイッチを移動すると、タッチ及び製品のすべてのボタンが作動しません。
“HOLD”のスイッチを左に押ししてホールドを解除します。

2. 電源入れ

- 1) 電源スイッチを左に2秒以上長く押すと、スタート画面が現れてバージョンチェックを進めます。
- 2) PMPのメイン画面が現れます。メニューを選択すると、該当画面に移動します。

3. 電源切り

- 1) 電源スイッチを左に2秒以上長く押すと、“POWER OFF”というメッセージが現れて電源を終了します。

< Tip >

・製品のダウンが発生したら、リセットボタンを押して再始動して下さい。

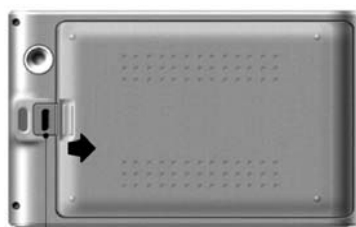
(リセットボタンはS-ビデオとTV-OUT出力ジャックの中央にあります。)

・使用しているプログラムを終了した後、電源を切るのが安全に電源を終了する方法です。

4. バッテリーの使用

1. バッテリーの分離/結合

- 1) バッテリー分離ボタンを押して、矢印方向にバッテリーを押して分離します。
- 2) バッテリーを製品に合わせて分離ボタンの方向に押すと、バッテリー分離ボタンが音を出しながらバッテリーが製品と結合します。



バッテリー分離ボタン

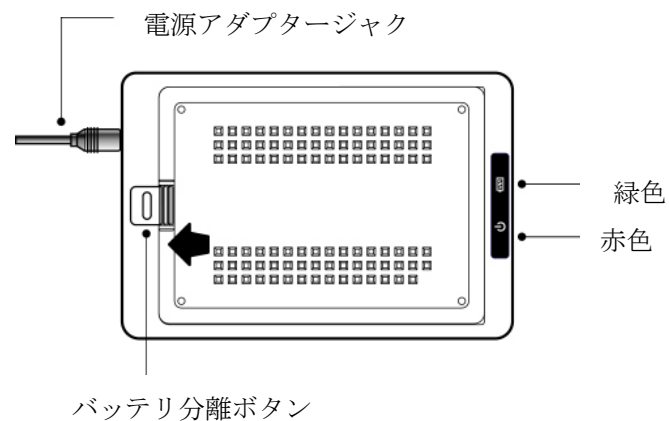
※ 注意：バッテリーを分離する時、製品の電源を切ってから分離します。

2. バッテリーの充電

- 1) 電源アダプターを製品の電源アダプターの端子に連結します。
- 2) 電源アダプターのプラグ部分をコンセントに連結します。アダプター部分に赤いランプが点けます。
- 3) 充電が進行されると前面のLEDが点滅します。充電が完了したら、点滅したLEDが停止したままに点いています。

3. バッテリー充電器の使用(別売品)

- 1) バッテリーをバッテリー充電器に合わせた後、バッテリー分離ボタンの方向に押し入れます。
- 2) 電源アダプタージャックをバッテリー充電器の部分に連結します。
- 3) 電源アダプターのコンセントをプラグに連結します。



・ 充電前：緑色(電源)、赤色(バッテリー)全て点燈

・ 充電完了後：緑色(電源)だけ点燈

 注意：

バッテリーの充電が完了した後は充電器を除去して下さい。

4. バッテリーの残量が不足な場合

- 1) 製品を使用中、バッテリーの残量が不足な場合はバッテリーの残量が不足という絵が現れます。
- 2) バッテリーの残量がないにも関わらず、製品をずっと使用する場合には電源を終了するというポップアップウィンドウが現れた後、自動的に電源が切れます。

< Tip >

- ・バッテリーが完全に消耗されて充電する場合、最小1時間充電した後で製品の電源を入れて下さい。
- ・バッテリー残量不足のメッセージが出たら、すぐ充電して下さい。続けて使用して、完全に放電された場合、バッテリーに損傷が現れる恐れがあります。

5. バッテリーの注意事項

本製品に使用されたバッテリーは2700mA、3.7Vのリチウムポリマーバッテリーです。

誤取扱された場合、火災又は高熱などの問題が発生する恐れがありますので、下の事項に注意して使用して下さい。

- 1) バッテリーを高熱に近く置くと化学物質に露出されないようにして下さい。
- 2) バッテリーを充電する場合、必ず本製品に含まれたアダプターに連結して充電するか指定された充電器だけ使用して下さい。
- 3) バッテリーが水に落ちた場合は絶対に製品に装着しないで下さい。
- 4) バッテリーの廃棄時、火に入れないで下さい。
- 5) バッテリーが完全に放電された場合、再び使用する前に最小1時間以上充電後、製品を使用して下さい。
- 6) 長時間製品を使用する場合はバッテリーを本体から分離した後、電源アダプターを連結して使用して下さい。
- 7) バッテリーを始めて使用するか、長く放置した後に使用する場合は完全充電後、使用して下さい。
- 8) バッテリーは消耗品です。リチウムポリマーバッテリーの場合、正常的な状態で普通500回の充放電が可能です。その以後にはメモリー現象が発生する恐れがありますのでバッテリーの受命が短縮されることがあります。
- 9) リチウムポリマーバッテリーはニッケルカドミウム又はニッケルメタルハイブリッド電池とは違って、使用初期にメモリー現象がありません。そして完全放電後、長く充電するより使用の途中で短く充電しながら使用するのがバッテリーの受命延長によいです。

メモリー現象とは。

ニッケルカドミウム又はニッケルメタルハイブリッドの系列のバッテリーで完全放電しないで充電する時、放電されなくて残った部分によって、完充しても初期の総容量に充電できない現象です。すなわち、完全放電されなくて残っている状態でよく充電して、バッテリーの寿命が短縮される現象を言います。

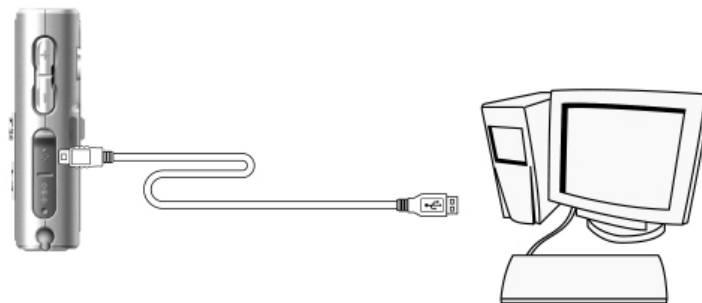
6. バッテリーの使用時間

	充電時間	再生時間	
		ビデオ	オーディオ(LCD off時)
標準型	約4時間	約7時間	約13時間
大容量	約5時間	約10時間	約20時間

5. 連結する

1. PMPとパソコンを連結する

PMPの電源を必ず入れて絵のようにパソコンのUSBポートとPMPのUSBポートの部分でUSBケーブルで連結します。



2. Windows ME以上の場合、連結方法

Windows ME, 2000, XP バージョンの場合、ドライバの設置が要りません。

USBケーブルを利用して製品と連結すると、パソコンと製品がUSBを自動で認識した後、製品と連結されます。

- 1) PMPの電源を入れた後、パソコンとPMPを連結します。
- 2) 連結が完了されたら、PMPのLCD画面にUSBの連結アイコンが確認できます。

3. Windows 98SEの場合の、連結方法

Windows 98SEバージョンの場合、別途の98SEのドライバを設置しないと、パソコンと製品が連結されません。

当社が提供したCD(98SEのドライバを含む)をCD-ROMに入れた後、PMPをUSBケーブルでパソコンと連結します。

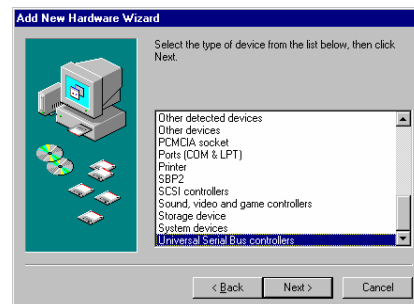
連結後、次のような画面が現れると下のように進行します。



1) パソコンのモニター画面に新しいハードウェアの追加ウィザードウィンドウが現れると“次へ”のボタンを押します。



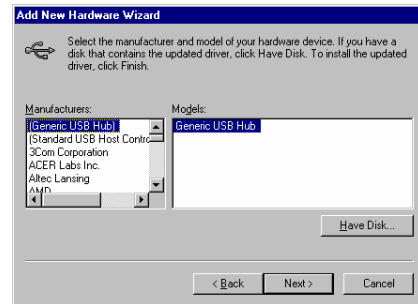
2) “ドライバの目録を作った後、望むドライバを選択”にチェックして“次へ”を押します。



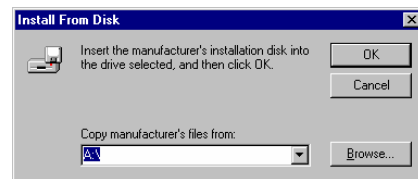
3) “Universal Series Bus(USB) コントローラー”を選択した後、“次へ”を押します。

- 認識できない場合

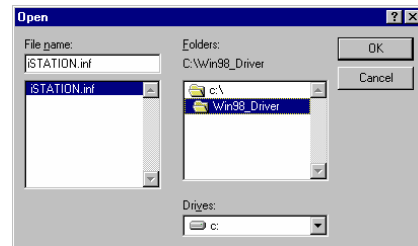
- a. “ハードディスクコントローラー”を選択した後、“次へ”を押します。
- b. “ディスクある”を押します。



4) “General USB Hub” を選択して “ディスクある” を押します。



5) 検索する位置を指定するために “参照” を押します。



6) CD-ROM ドライブを選択した後、Win98_Driverのフォルダに移動してiSTATION.infファイルを選択します。
“OK” を押して次に進めます。



7) 左下にファイルの位置を確認した後、“OK” を押します。



8) ドライバの認識情報を確認した後、“次へ” を押します。

9) USBドライバの位置を確認した後、“次へ” を押します。



10) “完了” を押してドライバの設置を完了します。

4. PMPの連結を確認

PMPとパソコンが定期的に連結された時にはマイコンピューターに“i2”という移動式ディスクが確認できます。

5. パソコンとPMPを安全に分離

パソコンと製品を安全に分離するためには下のように分離して下さい。

- 1) 絵のようにタスクトレイ内のハードウェア分離アイコンをマウスの右クリックすると“USB大容量記憶装置デバイス—ドライブ中止”が現れます。これを選択してマウスの左クリックをします。

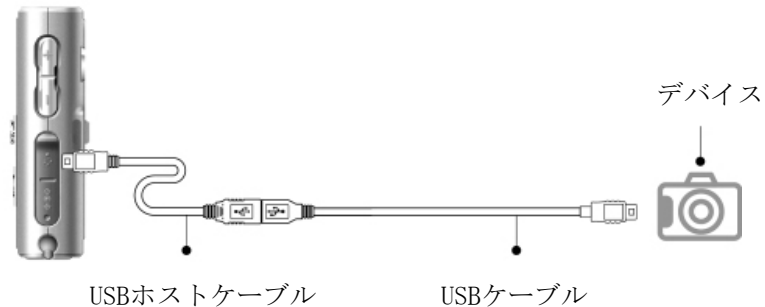


タスクトレイアイコンが隠れてることがあります。隠れているアイコン表示を押してアイコンを表示させて実行します。

6. データの直接転送(USB OTG) : USB連結

本製品とデジタルカメラなどのUSB機器などと直接連結してデータをPMPにすぐ移動させることができる機能です。

電源スイッチを左に2秒以上長く押して製品の電源を入れて、下の絵のように連結します。



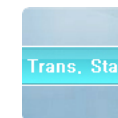


注意：

USB OTG(ホスト)機能で本製品に外装型ハードディスクを連結する時は必ず外装型ハードディスクの外部電源を連結して使用して下さい。

7. USB OTG(On-The-Go)：データの転送

- 1) ケーブルを連結するとUSBホストケーブルの連結画面が現れます。
- 2) 連結画面に“転送スタート”を押すと外部機器からPMPに転送を始めます。 →
- 3) 転送が完了されると“転送完了”のメッセージが現れます。



転送が完了されたら、USBホストケーブルを除去します。



注意：

全ての外部機器と連結してデータを転送する時には必ずデータ転送完了を確認した後、解除して下さい。

< Tip >

・転送に失敗したら、“転送エラー”のメッセージが現れます。

USBホストケーブルをもう一度連結した後、実行して下さい。

・PMPにセーブする空間がないと“ディスクフル”のメッセージが現れます。

PMPにセーブする空間を確保した後、もう一度実行して下さい。

・転送されたファイルはPMPの“DSK00000”から順番にフォルダを生成して、フォルダ内にファイルがセーブされます。

8. ファイル移動 / セーブ / 削除

- 1) パソコンで“i2”ドライブを確認します。
- 2) パソコンで望むファイルを“コピー”又は“カット”を実行します。(Ctrl+C又はCtrl+X)
- 3) “i2”ドライブに移動します。ファイルのコピー、移動したいフォルダに移動した後、“貼り付け”を実行します。
- 4) “i2”ドライブからパソコンと同じように“削除”又は“キーボードの“削除”キーを押して削除機能を実行することもできます。

6. タッチペン、ボタンの使用

1. タッチペンの使用

・クリック：望むLCD画面上にアイコンをグッと押した後、外します。

軽くコンと打つ感じよりグッと押す感じで使用するとよいです。

・ドラッグ(Drag)：タッチペンでアイコンを押したまま、アイコンを引いて望む位置でペンを外します。

(パソコンのマウสดラッグに似ている方法です。)

< Tip >

・ドラッグ(Drag)機能はボリュームバー、ペイントなどを使用する時、使用できます。

2. タッチペンで製品を立てる

1) タッチペンを製品から引き抜けます。

2) タッチペンの長さを調節します。傾斜角度の調節はペンの長さを利用します。

3) 製品裏面のスタンドホールにペンを差し込んで製品を傾けて立て置きます。



3. ボタンの使用

1) ジョグスイッチ

4方向：左、右、上、下に移動する時、使用します。

選択(クリック)：移動したアイコンでジョグスイッチを押す場合、アイコンが実行されます。



2) Tab

メニューで各々のグループを移動する時、使用します。



3) エンター

Tabボタンでアイコンを移動した後、該当するアイコンの機能を実行する時、使用します。

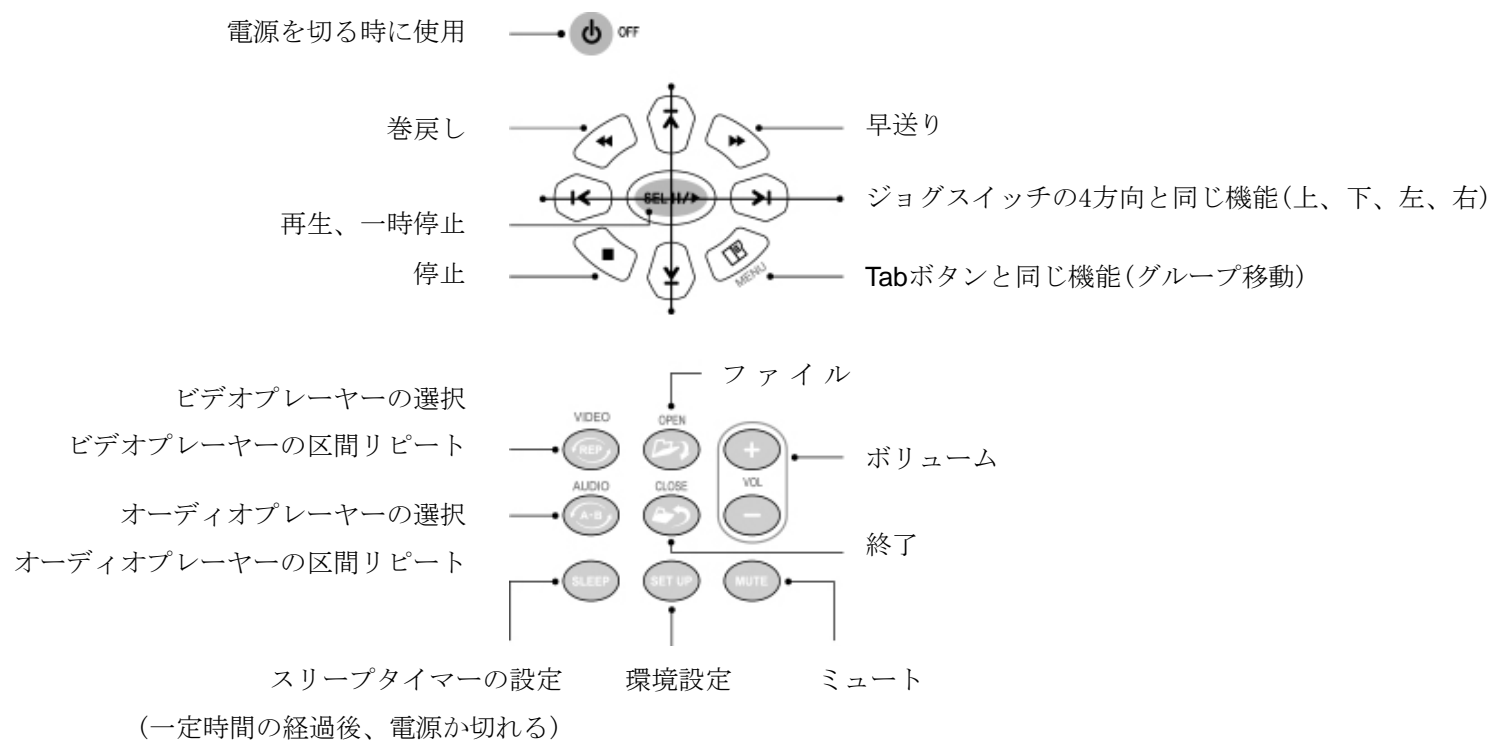


4) ボリューム

ボリュームボタンで音量の大きさが調節できます。(0~40)

7. リモコンの使用

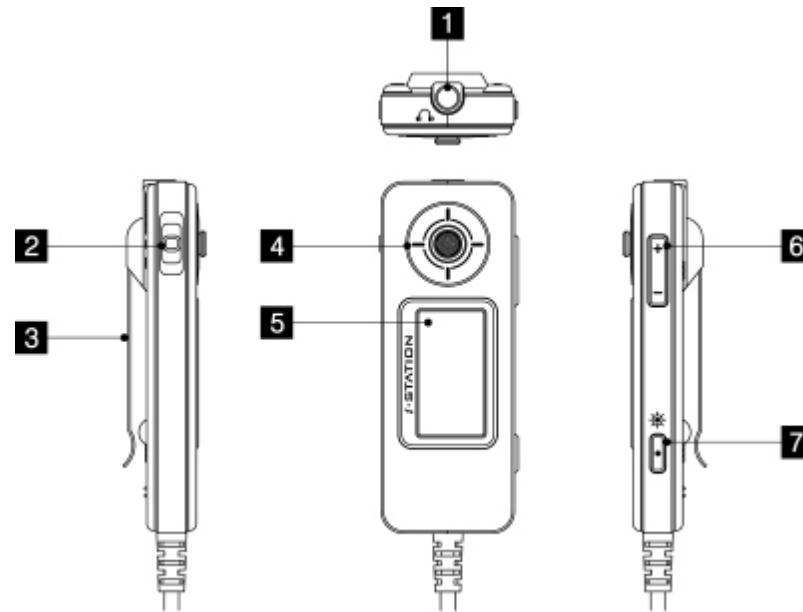
1. 無線リモコンの使用



< Tip >

・無線リモコンはPMPとTVを連結した時に使用すれば最も便利に使用できます。

2. 有線リモコンの使用




- 1) イヤフォンジャック：イヤフォンを連結します。
- 2) 電源ホールド(HOLD)：左に長く押すと電源が切れます。右に押すとリモコンの全てのスイッチが動けません。
- 3) クリップ：有線リモコンをかばん、服などに差して使用することができます。
- 4) ジョグスイッチ、エンター：上、下、左、右に移動してメニューが選択できます。
メニュー選択後、ジョグスイッチを押してメニューを実行します。
- 5) LCD：製品の状態を表示します。
- 6) ボリューム：PMPの音量が調節できます。
- 7) ライトボタン：短く押すとリモコンのLCDに灯が点けます。

8. アップデートする

1. BIOSのアップデート

BIOSのアップデートはUSBアップデートが必要な時、i-stationのウェブサイト(www.i-station.com)のダウンロード欄にお知らせします。

ウェブサイトを確認してプログラムをダウンロードした後、アップデートして下さい。

- 1) i-stationのウェブサイト(www.i-station.com)を訪問して新しくアップデートされたBIOS(update.bin)をパソコンにダウンロードします。
- 2) 製品の電源を入れて完全にプーティングされてメニュー画面が定常的に作動するのを確認した後、バッテリーの残量が3間以上残っているのを確認します。
- 3) 製品の電源を入れてパソコンと連結します。“パソコンと連結”を参照して下さい。
- 4) パソコンに“i2”移動式ディスクが現れたのを確認した後、ダウンロードした“update_i2.bin”ファイルをi2の最上位フォルダ(root)にコピーします。
- 5) コピーが完了した後、製品とUSBケーブルを安全に分離します。“パソコンとPMPを安全に分離”を参照して下さい。
- 6) USBケーブルを分離すると製品が自動的にアップデートを進行した後、システムを再起動します。
- 7) アップデートが終わったら、製品をもう一度スタートします。“環境設定”の右上の“I  ”アイコンを押すとBIOSのバージョンが確認できます。



注意:

- ・ダウンロードしたアップデートファイル名を変更するとアップデートができないので、ファイル名は絶対に変更しないようにして下さい。
- ・ファームウェアをアップデートした後にはコピーしたアップデートのファイルが製品のシステムがら自動的に削除されます。

2. ファームウェアのアップデート

．本製品はハードディスクの“system”フォルダの下に製品駆動に必要な全プログラム、システムファイル及び各種データなどが設置されています。“system”フォルダの下のファイルを削除する場合、製品が定常的に作動できない恐れがあります。

そして本製品のハードディスクをフォーマットする場合、フォーマット後、復旧CDを利用してファームウェアをもう一度設置しなければなりません。

．ファームウェアはハードディスクの“system”フォルダの下に設置されています。

．“i-stationのウェブサイト>顧客支援>ダウンロード(削除)”で確認して下さい。

ファームウェアと一緒にお知らせしたアップデート方法に留意してアップデートを進行して下さい。

3. USBチップのアップデート

USBチップのアップデートは必要な場合、i-stationのウェブサイト(www.i-station.com)のダウンロード欄にお知らせします。ウェブサイトを確認してプログラムをダウンロードした後、アップデートして下さい。

1) i-stationのウェブサイト(www.i-station.com)のダウンロード欄でUSBアップデートのお知らせを確認して必要なプログラムをダウンロードします。

2) 環境設定のその他の設定に“USBのアップデート”の“スタート”アイコンを押します。

環境設定のメニューを参照して下さい。

3) USBを連結するというメッセージが現れるとUSBケーブルを連結します。

4) ダウンロードしたプログラムはパソコンでダブルクリックして実行します。

パソコンにアップデート完了のメッセージが現れたら、USBを除去して下さい。

PMPの使用

1. ビデオプレーヤーの使用

本マニュアルの使用説明はタッチペンを中心に説明されています。製品ボタンの操作は付加的に説明されています。

1. 動画ファイルを開く / 再生する



- 1) ビデオプレーヤーのアイコンを選択します。
- 2) イントロポップアップウィンドウが現れると望むメニューを選択します。
 - ・見ていた映画を続けて見る：以前の映画が見た位置から続けて鑑賞できます。
 - ・見た映画をもう一度見る：以前の映画が初めから鑑賞できます。
 - ・新しい映画を見る：新しい映画が鑑賞できます。
- 3) “新しい映画を見る”を選択するとビデオファイルマネージャー (Video File Manager) が現れます。
ビデオファイルマネージャーではビデオプレーヤーで再生可能なファイルだけ見られます。
- 4) 右のファイルリストウィンドウから再生するファイルを選択します。
- 5) “ファイル実行(▶)”アイコンを押すと動画が再生されます。


< Tip >


- ・以前に選択したファイルがないとか削除された場合、“新しい映画を見る”だけ選択できます。
- ・再生可能なファイルフォーマット：avi, mpeg, dat, vob, m1v, m2v
- ・ファイルの再生中又は一時停止の状態では新しいファイルが開けません。
ファイルを停止した後、新しいファイルが開けます。
- ・損傷されたファイル、拡張字の間違いなどの非定常的なファイルを開く時は再生できないファイルというメッセージが現れた後、停止状態に戻ります。

2. ビデオプレーヤーのメニュー画面

コントロールウィンドウ





 バッテリー表示


 ファイルを開く

 字幕表示

 終了

 区間リピート

 ファイル情報

 画面比率の調整

 環境設定

 巻戻し


 再生

 早送り

 停止

 03:05:24 / 04:00:00 経過した時間 / 全体時間



 ミュート

 18 ボリューム表示

 ボリュームバー

 ナビゲーションバー

3. 再生中の動映ファイルの巻戻し / 早送り

- 1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。コントロールウィンドウが消える時間は環境設定で設定できます。
- 2) “巻戻し  /早送り  ”アイコン(ジョグスイッチを左/右に)を短く押すと動映が約10秒前に/次に移動します。
- 3) ファイルの移動後、どんな作動もしないと設定された時間が過ぎた後、コントロールウィンドウは消えます。



< Tip >

・再生するビデオファイルのインデックス情報が不完全か、キーフレームがない場合、巻戻し/早送り機能は支援できないことがあります。

4. 再生中の動映ファイルの高速巻戻し / 早送り

- 1) 再生中、ジョグスイッチを左/右に長く押しと高速巻戻し/早送りが始まります。
- 2) 望む位置でジョグスイッチを押すとファイルがもう一度再生されます。



5. 再生中の動映ファイルの一時停止

- 1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。
- 2) “一時停止  ”アイコン(ジョグスイッチ)を押すとファイルが一時停止して“再生”アイコンに変更されます。
- 3) 変更された“再生”アイコン(ジョグスイッチ)を押すとファイルが再び再生されます。この時、“再生  ”アイコンは“一時停止”アイコンにまた変更されます。
- 4) ファイルの移動後、どんな作動もしないと設定された時間が過ぎた後、コントロールウィンドウは消えます。

< Tip >


・環境設定の“プライバシー機能”が設定されていると一時停止の時、LCD画面が黒く見えるし、音も出ません。

6. 再生中の動映ファイルの停止/終了

- 1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。
- 2) “停止  ”アイコンを押すと動映が停止します。
- 3) ビデオプレーヤーを終了したい場合、“終了  ”アイコンを押します。
- 4) 終了を聞くポップアップウィンドウが現れたら、“はい”を押してビデオプレーヤーを終了します。終了後、メイン画面に移動します。

7. 動映ファイルの区間リピート


1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。

2) 区間リピートしたい位置で“区間リピート  ”アイコンを押します。

画面の左上に<区間リピートスタート>が現れてアイコンが“区間リピート(B)”に変更されます。

3) 区間リピートを終えたい位置で“区間リピート  ”アイコンを押すと区間リピートが始まります。


画面の左上に<区間リピート中>が現れてアイコンは“区間リピート(A-B)”に変更されます。

4) “区間リピート  ”アイコンを押すと区間リピートが解除されます。

この時、アイコンは“区間リピート(A)”に変更されます。

8. 画面比率の変更

1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。

2) “画面比率の調整  ”アイコンを押すと動映の画面比率に関わらず、ワイド(16:9)比率に画面が見られます。


3) “画面比率の調整”アイコンをもう一度押すと、動映がフルスクリーンで表示されます。

また“画面比率の調整”アイコンを押すと標準画面に変更されます。

※ 標準画面比率は動映ファイル(原本ファイル)が持っている画面比率を言います。

9. 字幕表示 / 隠し

1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。

2) 字幕ファイルがあるファイルの場合、“字幕表示  ”アイコンを押すと字幕が消えます。

もう一度“字幕表示”アイコンを押すと字幕が現れます。

※ 動映に字幕ファイルが存在する時に該当されます。

10. ミュートオン/オフ


1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。

2) “ミュート  ”アイコンを押すと音が聞こえません。もう一度“ミュート”アイコンを押すと音が聞こえます。

11. ボリュームの調節 / ナビゲーションバーの調節

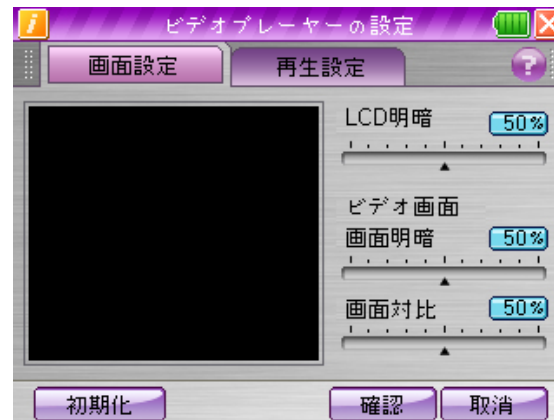
- 1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。
- 2) “ボリュームバー”（ボリュームボタン）の任意の位置を押すと（又はドラッグ）音量が調節できます。
- 3) 再生中、ナビゲーションバーの望む位置を押すとファイルが移動した後、再生されます。

12. 環境設定 / ヘルプ

- 1) 再生中にタッチペンで画面の任意の位置を軽くタッチするとビデオプレーヤーのコントロールウィンドウが現れます。
- 2) “環境設定”  アイコンを押すと環境設定に移動します。
- 3) 望む設定を終えた後、“OK” を押すと設定をセーブして環境設定を終えます。

< Tip >

- ・ “キャンセル” 又は “終了” アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終えます。
- ・ LCD画面の明暗を明るくする場合、電流の消費が多くて製品の作動時間が短くなります。




< 画面設定 >

- ・ LCD明暗：LCDのバックライトの明暗を調節します。(0~100%)
- ・ 画面明暗：ビデオの画面明暗を調節します。(0~100%)
- ・ コントラスト：ビデオの画面の色相対比を調節します。(0~100%)

< 再生設定 >

- ・メニューの表示時間：設定した時間だけ、メニュー画面が現れます。(3秒、5秒、7秒、10秒)
- ・終了以後の動作：ファイルが終了された後の動作を設定します。(停止、連続再生、電源切れ)
- ・画面比率：基本画面のサイズを設定します。(標準画面、ワイド画面、フルスクリーン)
- ・メニューの透明度：画面に現れるメニューの透明度を設定します。(30%、50%、70%、使用しない)
- ・プライバシー機能：エンターボタンを押すと画面と音が同時に消えます。
もう一度エンターボタンを押すと画面と音が出ます。(オン、オフ)

< ヘルプ >

- ・“ヘルプ  ”アイコンを押すとビデオプレーヤーの簡単なヘルプを見ることができます。

13. ビデオプレーヤーのグループを見る

ビデオプレーヤーは5つのグループになっています。

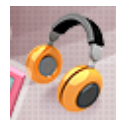
製品のTabボタンを押すとグループ別に選択領域が移動します。領域の移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。



ジョグスイッチを押すと移動したアイコンの機能が実行されます。



2. オーディオプレーヤーの使用

1. ファイルを開く/再生する



- 1) オーディオプレーヤーのアイコンを選択します。
- 2) “ファイルを開く  ” アイコンを押してオーディオファイルマネージャー(Audio File Manager)に移動します。
- 3) フォルダリストウィンドウでオーディオファイルが入っているフォルダを選択すると音楽リストウィンドウにオーディオファイルが見えます。聞きたいオーディオファイルを、チェックボックスを押して選択します。
- 4) 全てのファイルが再生したい場合、“ALL”のチェックボックスを押して選択します。もう一度押すと、解除されます。
- 5) “ファイル実行  ” アイコンを押してファイルを開きます。“再生”アイコンを押してファイル再生します。



< Tip >

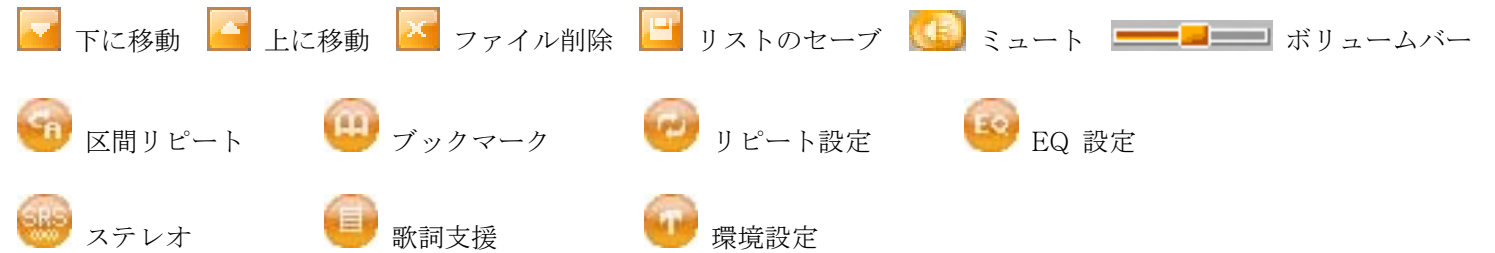
・再生可能なファイルフォーマット：mp3, ogg, wma

2. オーディオプレーヤーのメニュー画面





 バッテリー表示  終了  Navigation bar


 巻戻し  再生  停止  一時停止  早送り  ファイルを開く/追加





3. 巻戻し / 早送り

- 1) 再生中、“巻戻し  /早送り  ”アイコンを短く押すと以前/次の曲を再生します。
- 2) 再生中、“巻戻し/早送り”長く押してから、望む位置で離すとその位置から再生します。
ナビゲーションバーの任意の位置をタッチペンで押してもファイルが移動されます。


4. 一時停止

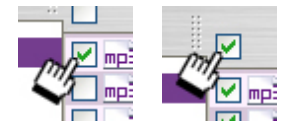
- 1) 再生中、“一時停止  ”アイコンを押すと音楽が一時停止します。
- 2) “再生”アイコンを押すと音楽がまた再生されます。

5. 停止 / 終了

- 1) “停止  ”アイコンを押すと音楽が停止されます。
- 2) オーディオプレーヤーを終了したい場合、“終了  ”アイコンを押します。
- 3) 終了を聞くポップアップウィンドウが現れると、“はい”を押してオーディオプレーヤーを終了します。

6. 再生ファイルの追加


- 1) “ファイルを開く  ”アイコンを押してオーディオファイルマネージャー(Audio File Manager)に移動します。
- 2) 音楽リストウィンドウに聞きたいオーディオファイルを順番にチェックします。
全てのファイルが再生したい場合、“ALL”のチェックボックスを押して選択します。
再び押すと解除されます。





3) “ファイル実行 ” アイコンを押します。

4) 既存のプレイリストの削除可否を聞くウィンドウが出ると、“はい/いいえ”を押してファイルを再生します。
“はい”を選択した場合：既存のプレイリストは削除されて選択したファイルだけがファイルリストに現れます。
“いいえ”を選択した場合：既存のファイルリストの下に選択したファイルを追加します。

7. リストのセーブ

- 1) 再生又は停止状態で“リストのセーブ ” アイコンを押します。現在のファイルリストの項目に整列された音楽ファイルリストをセーブする機能です。
- 2) 現在のプレイリストのセーブ可否を聞くウィンドウが現れます。この時、“はい/いいえ”を押します。
“はい”を押した場合、既存のプレイリストに上書きします。
“いいえ”を選択した場合、新しいプレイリストをセーブします。


8. リストを開く



- 1) “ファイルを開く ” アイコンを押してオーディオファイルマネージャー(Audio File Manager)に移動します。
- 2) ファイルリストウィンドウにプレイリストのファイルを選択した後、“ファイル実行 ” アイコンを押すと、リストにセーブされた曲を再生します。
リストにセーブされた曲がない場合には再生されなくて次のファイルを再生します。

< Tip >

- ・ リストファイルは.plsの形式でセーブされます。
- ・ リストファイルはMusic_001.plsから順番にオーディオフォルダにセーブされます。
- ・ リストのファイル名はパソコンで“名前変更”を利用して変更できます。
- ・ 最大999個のリストがセーブできます。



9. 区間リピート

- 1) 再生中、区間リピートしたい位置で“区間リピート ” アイコンを押します。この時、アイコンは“区間リピート(B)”に変更されます。

- 2) 区間リピートを終えたい位置で“区間リピート  ”アイコンを押すと区間リピートが始まります。
この時、アイコンは“区間リピート(A-B)”に変更されます。
- 3) “区間リピート  ”アイコンを押すと区間リピートが解除されます。
この時、アイコンは“区間リピート(A)”に変更されます。

10. ブックマーク





ファイルのスタート位置を使用者が設定することができます。

- 1) 再生中、“ブックマーク  ”アイコンを長く押しします。
- 2) ブックマークをセーブしたというポップアップウィンドウが現れた後、ブックマークの機能が設定されます。
この時、ファイル情報ウィンドウにブックマークの表示アイコンが現れます。 
- 3) 再生中、“ブックマーク”アイコンを短く押すと設定されたスタート位置から再生します。
ブックマークが設定されたファイルがファイルリストにある限り、ブックマークの設定は維持されます。

< Tip >

- ・新しいブックマークを設定するか、オーディオプレーヤーを終了するか、又はブックマークが設定されたファイルがファイルリストにないと設定したブックマークは自動的に削除されます。
- ・オーディオのブックマークは1つだけ設定できます。

11. リピートモード設定

- 1) 再生中に“リピート設定”アイコンを押すとリピート設定が変更されます。
この時、ファイル情報ウィンドウにリピート設定の表示アイコンが変更されます。
 -  再生中の1曲だけリピートされます。
 -  リストにある全ての曲を順番にリピートします。
 -  リストにある曲を任意でリピートします。
 -  リストにある全ての曲を1回だけ再生して停止します。


12. EQ モード設定

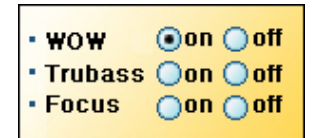
使用者が音色を変更することができます。

- 1) “EQ ”アイコンを押すとEQモードに変更されます。ファイル情報ウィンドウで変更されたEQを見ることができます。

13. SRS 設定

3D 立体音響が鑑賞できます。

- 1) 再生中、“立体音響 ”アイコンを押します。WOWポップアップウィンドウが現れます。
- 2) “WOW”を“オン”して他のメニューを選択します。
“WOW”が“オフ”されてる時にはTrubassとFocusメニューをオンにすることができません。




< Note >

． “SRS”はSRS Labs, Inc. の登録商標です。

WOWの技術はSRS Labs, Inc. のライセンス下にあります。

SRSの設定時、音がかなり大きくなるので適当なボリュームを選択して下さい。


14. ファイルリストから曲を削除

- 1) 削除したい曲を選択します。
- 2) “削除 ”アイコンを押します。

削除可否を聴くポップアップウィンドウが現れると“はい”を押してファイルリストからファイルを削除します。

15. 自動歌詞支援の実行

自動歌詞支援はLDBマネージャーから歌詞情報が入力されたオーディオファイルだけで歌詞を見ることができます。

- 1) 再生中、“歌詞支援 ”アイコンを押します。この時、ファイル情報ウィンドウに歌詞支援の表示アイコンが現れます。

ファイルリストウィンドウに歌詞が現れます。



16. 曲位置の移動

- 1) ファイルリストで位置を移動しようとする曲を選択した後、“▲▼/▼▲ (上/下)”アイコンを押すとファイルが上/下に移動します。
本機能は再生中にも使用できます。

17. ミュート

- 1) 再生中に“ミュート”アイコンを押すと音が聞こえません。この時、ファイル情報ウィンドウにミュートの表示アイコンが現れます。

< Tip >

- ・ミュートの時、音量を調節すると自動的にミュートが解除されます。

18. 環境設定 / ヘルプ

- 1) “環境設定”アイコンを押すと環境設定に移動します。
- 2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと設定をセーブして環境設定が終わります。

< Tip >


- ・“キャンセル”又は“終了”アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定が終わります。



< 電源設定 >

- ・電源節約モード：設定した時間が過ぎた後、LCDが消えます。(使用、使用しない)
- ・LCD Off Time：電源節約モードの使用時、一定時間が設定できます。(10秒、20秒、30秒)
- ・ID3 Tag：ID3 Tagの情報を表示します。(オン、オフ)
- ・スリープタイマー：設定した時間が過ぎた後、電源が自動に切れます。(10分、30分、1時間、2時間、使用しない)
- ・スキン選択：基本スキン以外に他のスキンが使用できます。
- ・FNリセット：リストのファイル名を“Music_001”から再開始します。

< ヘルプ >

“ヘルプ ” アイコンを押すと、オーディオプレーヤーの簡単なヘルプを見ることができます。

19. オーディオプレーヤーのグループを見る

オーディオプレーヤーは6つのグループになってあります。

製品のTabボタンを押すとグループ別に選択領域が移動します。

領域の移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。

ジョグスイッチを押すと移動したアイコンの機能が実行されます。



20. LDB マネージャーの設置

LDBマネージャーを設置した後、マネージャーを通じて歌詞を入力するとPMPで歌詞支援と共に音楽が鑑賞できます。提供されたCDの中にLDBマネージャーフォルダのi-STATION_LDB Manager Setupファイルをクリックします。

下の順番にマネージャーを設置して下さい。

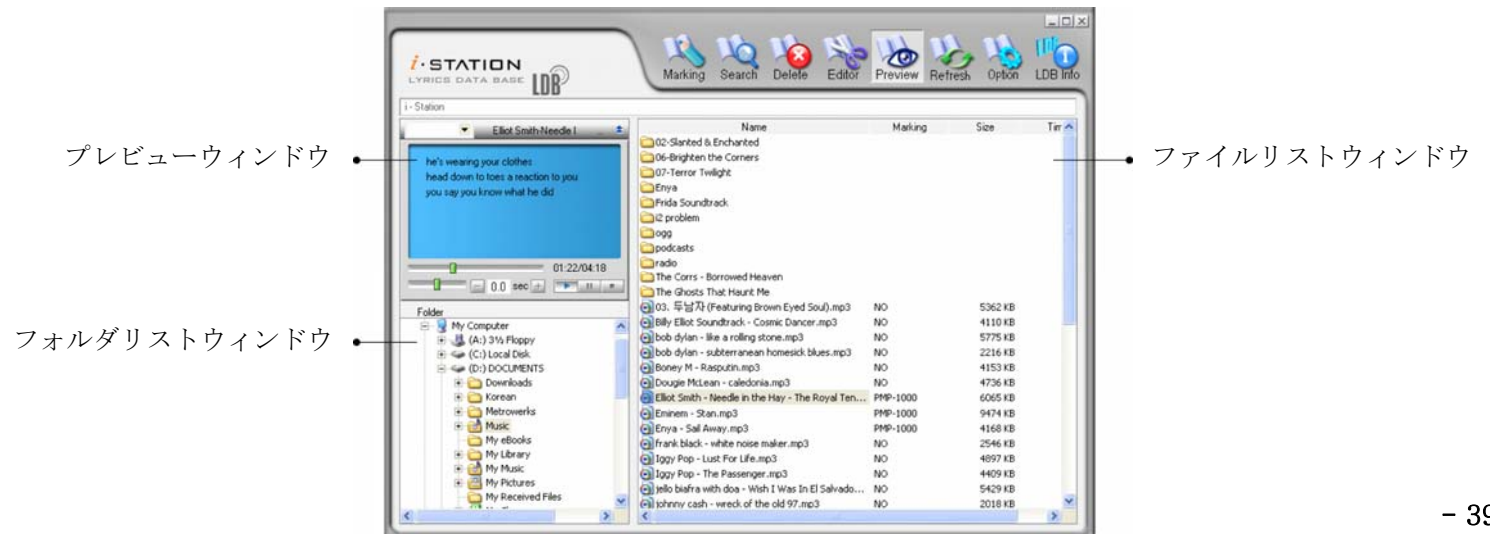
- 1) CDの中のLDBマネージャープログラムをダブルクリックしてプログラムを実行します。
- 2) 設置する言語を選択します。
- 3) “次へ”を押して設置を続けます。
- 4) 使用権契約の内容についてのことです。よく読んだ後、“はい”を押して次に進めます。
- 5) “次へ”を押して設置を続けます。
- 6) “完了”を押して設定を終えます。

< Tip >

自動歌詞支援は歌詞を支援する会社からインターネットを通じて歌詞をダウンロードする形式です。そして利用する時には必ずパソコンをインターネットと連結した後、利用して下さい。

20-1. マネージャープログラムの実行

- 1) デスクトップにLDBマネージャープログラムをダブルクリックしてプログラムを実行します。画面の下の“スタート→プログラム→i-station→LDBマネージャー”を通じて実行できます。



20-2. クイックエンコーディング

- 1) ファイルリストウィンドウで曲を選択した後、“歌詞入力”をクリックします。
歌詞のマーキング完了ウィンドウが現れると歌詞入力を完了します。



20-3. 歌詞検索&歌詞入力

- 1) ファイルリストウィンドウで曲を選択した後、“歌詞検索”をクリックします。
- 2) 歌詞検索ウィンドウが現れます。歌手、題目などを入力した後、“検索”をクリックします。
- 3) 左のリスト中、選みたい曲を選択した後、“歌詞マーキング”をクリックします。
“OK”をクリックして歌詞入力を完了します。
“終了”をクリックして歌詞検索ウィンドウを閉めます。



20-4. 入力された歌詞のプレビュー

- 1) 歌詞が入力された曲を選択した後、“プレビュー”をクリックします。
プレビューウィンドウが現れたら、再生(▶)アイコンを押して入力された歌詞を確認します。



20-5. 歌詞編集

- 1) 歌詞が入力された曲を選択した後、“歌詞編集”をクリックします。
- 2) 歌詞の部分をダブルクリックするとカーソルが点滅します。この時、歌詞を修正します。
- 3) 右上の“歌詞マーキング”をクリックして編集を完了します。再び“歌詞編集”を押してウィンドウを閉めます。



20-6. 入力された歌詞の削除

- 1) 歌詞が入力された曲を選択した後、“歌詞削除”をクリックします。
歌詞削除の可否を聞くウィンドウが現れると、“はい”をクリックして歌詞を削除します。



3. フォトアルバム

1. フォトアルバムの使用

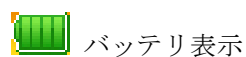


- 1) “フォトアルバム” アイコンを選択します。フォトアルバムのメニューに移動します。
- 2) “フォルダリストウィンドウを見る” アイコンを押すとフォルダリストウィンドウが拡大されて見えます。
- 3) “ファイルリストウィンドウを見る” アイコンを押すとファイルリストウィンドウが拡大されて見られます。
- 4) “全てのリストウィンドウを見る” アイコンを押すとフォルダリストウィンドウとファイルリストウィンドウが見られます。

< Tip >

・ 見ることが可能なファイルフォーマット： bmp, jpg, jpeg, png

2. フォトアルバムのメニュー画面



バッテリー表示



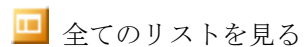
終了



フォルダ情報を見る



フォルダリストウィンドウを見る



全てのリストを見る



ファイルリストウィンドウを見る



スライドショー



フルスクリーン



マンガを見る



ファイル整列




ファイル情報











環境設定

3. スライドショーを見る

- 1) “スライドショー  ”アイコンを押すとフルスクリーンでスライドショーが進行されます。
現在、ファイルが整列されている順でスライドショーが見られます。
スライドショーの反復と遅延時間の設定は環境設定で変更できます。
- 2) スライドショーの再生中にタッチペンでLCD画面を押したり、製品のボタンを押したりすると、スライドショーが終了されます。









4. フルスクリーンモード

- 1) “フルスクリーン  ”アイコンを押すと、フルスクリーンモードに移動します。
この時、イメージファイルは比率に合わせて見えます。
- 2) “前へ  /次へ移動  ”アイコン(ジョグスイッチを左/右に長く)を押すと、前/次のファイルに移動します。
- 3) “左巻  /右巻に回転  ”アイコンを押すと、左巻/右巻に90度ずつ回転します。
- 4) “拡大鏡  ”アイコンを押すと、イメージファイルが2倍、4倍、元本サイズの順で拡大されます。
この時、LCDの4方向の矢印(ジョグスイッチの4方向)を動かすと4方向に移動します。
- 5) “コントロールバー  ”アイコンを押すと、コントロールバーの右のメニューが消えます。
この時、拡大鏡アイコンだけが見られます。
- 6) “終了  ”アイコンを押すと、フルスクリーンモードが終了されます。

< Tip >

- ・コントロールバーはメニューの遅延時間内に使用しないと消えます。
(タッチペンで画面を押したり、ジョグスイッチを押したりするとコントロールバーが現れます。
- ・Tabボタンを押すと、コントロールバーの縮小又はイメージのサイズが2倍に拡大されます。
(再びTabボタンを押すと元のサイズに戻ります。)


5. マンガを見る

- 1) “マンガを見る  ”アイコンを押すとマンガを見るモードに移動します。
この時、イメージファイルは比率に合わせて見られます。
- 2) “拡大鏡  ”アイコンを押すと、イメージファイルが2倍、4倍、元本サイズの順に拡大されます。
この時、LCDの4方向の矢印(ジョグスイッチの4方向)を動かすと4方向に移動します。
- 3) “左巻  /右巻に回転  ”アイコンを押すと、左巻、右巻に90度ずつ回転します。
- 4) “フォーカス設定  ”アイコンを押すと、ページの表示が左上→右→中央の順に変更されます。
- 5) “前へ  /次へ  ”アイコン(Tab/エンターボタン)を押すと、以前/次のページに移動します。
- 6) “終了  ”アイコンを押すと、マンガを見るモードが終了されます。

< Tip >

- ・コントロールバーはメニューの遅延時間が過ぎたり、Tabボタンを押したりすると消えますし、ジョグスイッチを押すと現れます。
- ・コントロールバーがない場合、エンターボタンを押すと、次のページに移動するし、Tabボタンを押すと、以前のページに移動します。
- ・コントロールバーがない場合、ジョグスイッチを上、下、左、右に長く押すと側面に移動されるし、短く押すと、メニューバーのフォーカスを移動します。
- ・コントロールバーがある場合、エンターボタンを押すと、拡大モードに移動します。


6. ファイル整列


- 1) “ファイル整列  ”アイコンを長く押すと、ポップアップウィンドウが現れます。
望む整列方式を選択して押すと、整列方式が変更されます。アイコンを短く押すと、ポップアップの順に整列方式が変更されます。



7. ファイル情報を見る

1) “ファイル情報” アイコンを押します。ファイル情報が現れます。

 : ファイルの題目だけが現れます。

 : ファイルの題目, 日付が現れます。

8. 環境設定 / ヘルプ

1) “環境設定” アイコンを押すと、環境設定に移動します。

2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。

< Tip >

・ “キャンセル” 又は “終了” アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。



< 写真設定 >

・ リピート設定：スライドショーがリピートされる回数を設定します。(使用、使用しない)

・ ページ表示：スライドショー機能の使用時、全体ページと現在ページを表示します。

・ イメージの遅延時間：スライドショーで写真が変わる時間の周期を設定します。(3秒~30分、1時間、1日)

・ メニュー表示時間：フルスクリーンモードとマンガを見るモードのコントロールウィンドウが現れる時間を設定します。(3~10秒)

< ヘルプ >

“ヘルプ ?” アイコンを押すと、フォトアルバムの簡単なヘルプを見ることができます。

9. フォトアルバムのグループを見る

フォトアルバムは3つのグループになっています。製品のTabボタンを押すと、グループ別に選択領域が移動します。領域移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと領域内でアイコンが移動します。ジョグスイッチを押すと、移動したアイコンの機能が実行されます。



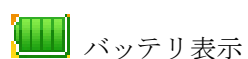
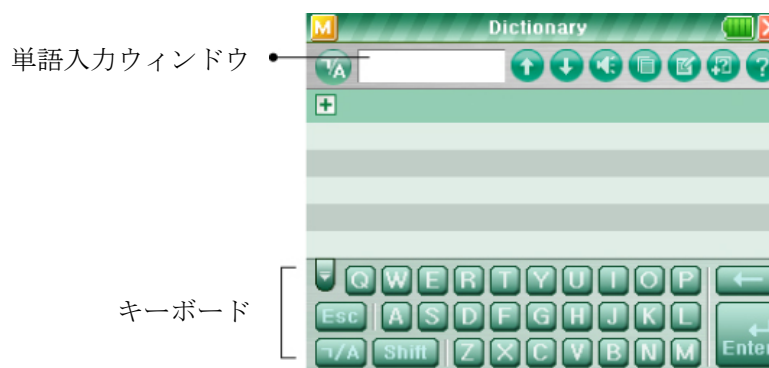
4. 電子辞書

1. 電子辞書の使用



- 1) “電子辞書”アイコンを選択すると、電子辞書のメニューに移動します。
- 2) 左下の“キーボードを開く”アイコンを押してキーボードを開きます。
- 3) ダッチペンでキーボードを押して望む単語を入力します。単語入力ウィンドウに単語が入力されます。
- 4) “エンター”アイコンを押して単語を検索します。検索した単語がない場合、以前に検索した単語が現れます。
- 5) 電子辞書を終了したい場合、“終了”アイコンを押します。終了を聞くポップアップウィンドウが現れたら、“はい”を押した後、電子辞書を終了します。

2. 電子辞書のメニュー画面



バッテリー表示



終了



上に移動



下に移動



発音を聞く



履歴



単語帳



類似単語の検索



ヘルプ



キーボードオン/オフ



バックスペース



エンター

3. 単語帳を作る

- 1) 検索した単語の左のチェックボックスを選択すると、単語帳に追加可否を聞くウィンドウが現れます。
“はい”を押して単語を単語帳に追加します。
- 2) “単語帳” アイコンを押すと、今まで単語帳に追加した単語を見ることができます。
左のウィンドウには追加した単語リストが見られます。右のウィンドウには単語の詳細説明が現れます。
- 3) 左のウィンドウで単語を選択して“削除” アイコンを押すと、単語帳で単語が削除されます。
- 4) 左のウィンドウで単語を選択して“全て削除” アイコンを押すと、単語帳で全ての単語が削除されます。
- 5) 再び“単語帳” アイコンを押すと、単語帳が終了されます。



4. 今まで検索した単語を見る(履歴)

- 1) “履歴” アイコンを押すと、現在まで検索した全ての単語を見ることができます。
左のウィンドウには単語リストが見られます。右のウィンドウには単語の詳細説明が現れます。
- 2) 左のウィンドウで単語を選択して“削除” アイコンを押すと、履歴から単語が削除されます。
- 3) 左のウィンドウで単語を選択して“全て削除” アイコンを押すと、履歴で全ての単語が削除されます。
- 4) 再び“履歴” アイコンを押すと、履歴が終了されます。

< Tip >

- ・履歴は最大100個までの単語がセーブできます。

5. 発音を聞く

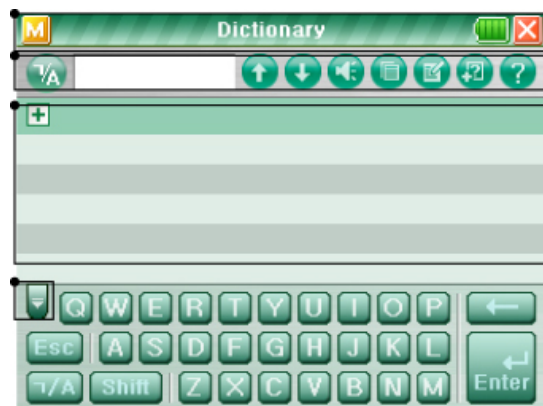
- 1) 単語を検索した後、“スピーカー”アイコンを押すと、英語単語の発音を聞くことができます。
- 2) 製品のボリュームボタンを押すと、発音の音量が調節できます。

6. 類似単語の検索

- 1) “類似単語の検索”アイコンを押して文字を入力すると、入力するたびに類似な単語を探して見せます。

7. 電子辞書のグループを見る

電子辞書は4つのグループになっています。製品のTabボタンを押すと、グループ別に選択領域が移動します。領域移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。



5. ゲーム

- 1) ゲームアイコンを選択するとゲームメニューに移動します。
 - 2) “マイゲーム”フォルダ内のゲームを選択した後、“ファイル実行”アイコンを押します。
 - 3) 選択されたゲームが実行されます。
- ゲームの方法に合わせて使用して下さい。

6. ファイルマネージャー

1. ファイルマネージャーのスタート/ 終了

- 1) “ファイルマネージャー” アイコンを選択します。ファイルマネージャーのメニューに移動します。
- 2) “終了” アイコンを押すと、終了可否を聞くポップアップウィンドウが現れます。
“はい” を押してファイルマネージャーを終了します。



2. ファイルマネージャーのメニュー画面

フォルダリストウィンドウ

ファイルリストウィンドウ

バッテリー表示

終了

フォルダ情報を見る

フォルダリストウィンドウを見る

全てのリストウィンドウを見る

ファイルリストウィンドウを見る




ファイル実行

ファイル削除


ファイルの整列方式

ファイル情報


3. ウィンドウの拡大

- 1) “フォルダリストウィンドウを見る  ”アイコンを押すと、フォルダリストウィンドウが拡大されて見られます。
- 2) “ファイルリストウィンドウを見る  ”アイコンを押すと、ファイルリストウィンドウが拡大されて見られます。
- 3) “全てのリストウィンドウを見る  ”アイコンを押すと、フォルダリストウィンドウとファイルリストウィンドウが見られます。


4. 選択したファイルの実行

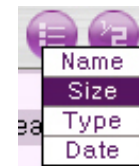
- 1) 実行したいファイルをファイルリストウィンドウで選択します。
- 2) “ファイル実行  ”アイコンを押して該当するメニューに移動します。

5. ファイル削除



- 1) 削除したいファイルをファイルリストウィンドウで選択します。
- 2) “削除  ”アイコンを押します。削除可否を聞くポップアップウィンドウが現れると、“はい”を選択します。

6. ファイル整列

- 1) “ファイル整列  ”アイコンを長く押すと、ポップアップウィンドウが現れます。整列したい方式を選択して押すと、整列方式が変更されます。アイコンを短く押すと、ポップアップの順番に整列方式が変更されます。



7. ファイル情報を見る

- 1) “ファイル情報”アイコンを押します。ファイル情報が現れます。
 -  : ファイルの題目だけ現れます。
 -  : ファイルの題目、日付が現れます。

7. 電子本(E-Book)

1. 電子本のスタート/ 終了



1) メイン画面の“>>”アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。

“電子本”アイコンを選択します。”

2) 文書ファイルが開かれて電子本が実行されます。

3) “終了”アイコンを押すと、終了可否を聞くポップアップウィンドウが現れます。

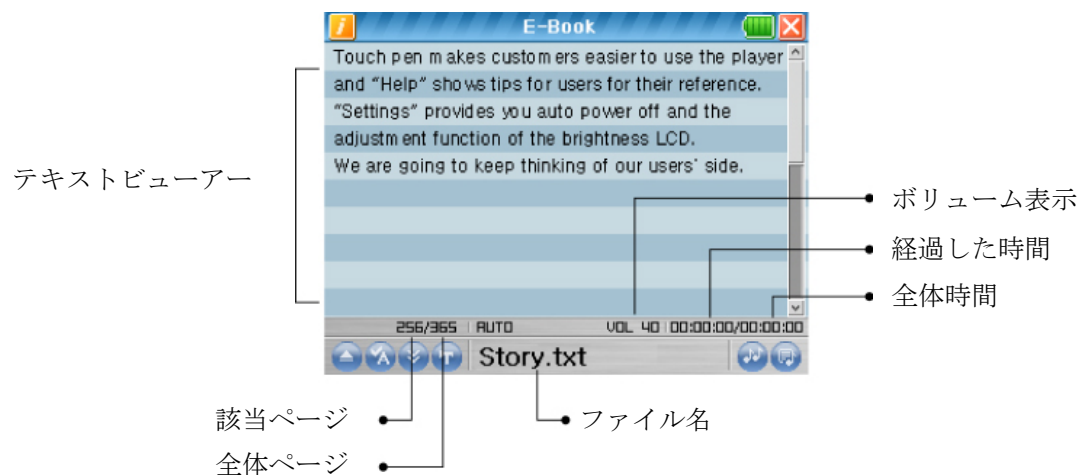
“はい”を押して電子本を終了します。


< Tip >

・ 文書ファイルのサイズは2MB以内に制限されます。


・ ファイル形式は“txt”だけ支援します。（“doc”などは支援しません。）

2. メニュー画面




 バッテリー表示


 終了


 ファイルを開く

 ブックマーク



 オートスクロールのスタート/中止

 環境設定




 音楽オン/オフ

 音楽リストを開く

3. テキストファイルを開く

- 1) “開く  ”アイコンを押すと、テキストファイルマネージャー(Text File Manager)に移動します。ファイルマネージャーでは電子本で見ることができるファイルだけが見られます。
- 2) フォルダリストウィンドウでテキストファイルが入っているフォルダを選択するとファイルリストウィンドウにテキストファイルが現れます。選択したいテキストファイルを選択します。
- 3) “ファイル実行  ”アイコンを押すと、テキストファイルが実行されます。
- 4) ジョグスイッチを上/下に動かすとか、スクロールバーを利用して以前/次のページに移動できます。また、画面の横を中心に任意の上/下の位置を押すと、以前/次のページに移動します。

4. 音楽を聞きながらテキストを見る


- 1) “音楽リストを開く  ”アイコンを押すと、オーディオファイルマネージャー(Audio File Manager)が現れます。
- 2) “マイオーディオ”フォルダにセーブされているプレイリストファイル(pls)を選択します。
- 3) “ファイル実行  ”アイコンを押すと、選択したプレイリストファイルが開かれて電子本に戻ります。
- 4) “音楽オン/オフ  ”アイコンを押して音楽を再生します。
- 5) テキストを読む途中にジョグスイッチを押すと、音楽が再生/一時停止されます。
- 6) テキストを読む途中にジョグスイッチを左/右に動かすと音楽ファイルが以前/次の曲に移動されます。ジョグスイッチを左/右に長く動かすと、高速巻戻し/早送りが実行されます。

< Tip >

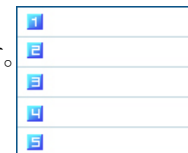
・音楽を聞くのはセーブされたプレイリストファイルが再生されるのです。

オーディオプレーヤーで“リストのセーブ”アイコンを押してファイルリストを生成した後、プレイリストを開いて音楽を聞きます。

5. ブックマークの設定

- 1) “ブックマーク  ”アイコンを長く押すと、ブックマークの設定可否を聞くポップアップウィンドウが現れます。“はい”を押します。
- 2) ブックマークリストウィンドウが現れると、選択したいブックマーク番号を押します。

< Tip > . ブックマークは最大5つまで設定できます。



6. ブックマーク探索

- 1) “ブックマーク” アイコンを短く押すと、ブックマークリストウィンドウが現れます。
選択したいブックマーク番号を選択します。
- 2) ブックマークが設定されたページに移動します。

7. 環境設定 / ヘルプ

- 1) “環境設定” アイコンを押すと、環境設定に移動します。
- 2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。

< Tip >


- ・ “キャンセル” 又は “終了” アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。

< 電子本の設定 >



- ・ オートスクロール： “オートスクロール” アイコンを押すと、ページ単位でテキストがスクロールされる時間が設定できます。(使用しない、5~50秒、1分)
- ・ 文字色：テキストの文字色が指定できます。(黒色、紫色、 藍色、紫朱色、灰色、緑色、朱黄色、白色)
- ・ 情報文字色：設定値の文字色が指定できます。(黒色、紫色、 藍色、紫朱色、灰色、緑色、朱黄色、白色)
- ・ 背景色：使用者が背景色を選択することができます。(青色、薄緑色、灰色、朱黄色)

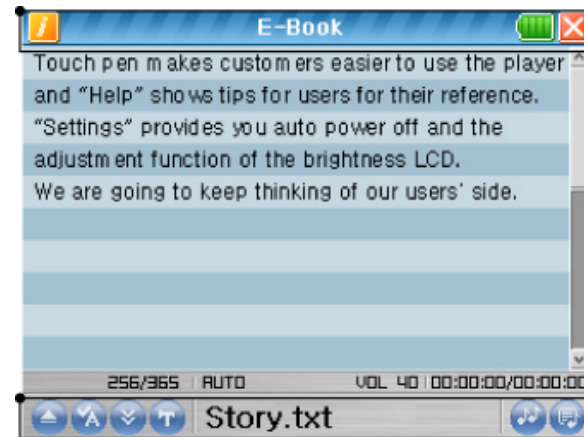
< ヘルプ >

“ヘルプ ” アイコンを押すと、電子本の簡単なヘルプを見ることができます。

8. 電子本のグループを見る

電子本は2つのグループになっています。製品のTabボタンを押すと、グループ別に選択領域が移動します。

領域移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。ジョグスイッチを押すと、移動したアイコンの機能が実行されます。



8. FM ラジオ

1. ラジオのスタート/ 終了



1) メイン画面の “>>” アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。

FMラジオアイコンを選択します。

2) FMラジオをスタートするというポップアップウィンドウと共にラジオが始まります。

3) “終了” アイコンを押します。“はい” を押してラジオを終了します。

< Tip >

FMラジオはイヤフォンがアンテナの役割をします。出力方式に関わらず、イヤフォンが差し込んでいないとラジオは実行できません。イヤフォンが差し込んでいない場合、ポップアップウィンドウが現れます。この時、イヤフォンを連結してラジオを聞きます。

2. メニュー画面

The screenshot shows the FM Radio application window. At the top, there's a title bar with 'FM Radio' and a battery icon. Below it, a channel list shows 'FM 2' with frequencies '100.79', '103.25', and '107.5'. The main display shows '100.79 MHz'. Below the display are buttons for 'preset' and 'scan', and a volume slider. At the bottom, it shows '00:00:00 / FM_107.7_001.mp3'. Labels point to various elements: 'チャンネルページ' (Channel Page) points to the channel list; '周波数' (Frequency) points to the main frequency display; '録音された時間' (Recording Time) points to the timer; '録音されたファイル名' (Recording File Name) points to the filename. Below the screenshot, there are icons for: 'バッテリー表示' (Battery Display), '終了' (End), '周波数減少' (Decrease Frequency), '周波数増加' (Increase Frequency), 'プリセット設定' (Preset Setting), 'チャンネルオートスキャン' (Channel Auto Scan), 'チャンネル追加' (Add Channel), and 'チャンネル削除' (Delete Channel).



出力方式



環境設定



ミュート







ボリュームバー





録音

3. 周波数の手動設定

- 1) “周波数減少 、増加  ”アイコンを押すと、周波数が減少、増加します。ジョグスイッチを上、下に短く動かすと、同じように作動します。
- 2) “周波数減少 、増加  ”アイコンを長く押し放すと一番近い周波数中、放送可能な周波数を探して放送します。ジョグスイッチを上、下に長く動かすと、同じように作動します。

4. チャンネルオートスキャンの設定



- 1) “スキャン  ”アイコンを押すと、LCD画面にオートスキャンの文句が現れながら、聞いているチャンネルと一番近い放送周波数を自動に探します。この時、“スキャン”アイコンは“ストップ”アイコンで変更されます。
- 2) 記憶した周波数はチャンネルウィンドウに順番にセーブされます。この時、既存にセーブされた周波数は無くなって、チャンネルページを全部満たします。途中で止まりたい場合、再び“ストップ  ”アイコンを押します。
- 3) 周波数を全部セーブした後は最後にセーブされた周波数を放送します。
- 4) チャンネルページにセーブされた周波数を使用者が押して放送を聞くことができます。

< Tip >




・チャンネルウィンドウは2つのウィンドウで総16個の周波数がセーブできます。



5. 周波数の追加 / 削除

- 1) 追加したい周波数に移動した後、“チャンネル追加  ”アイコンを押すと、空いているチャンネルページに周波数がセーブされます。
- 2) チャンネルページでチャンネルを選択して“チャンネル削除  ”アイコンを押すと選択したチャンネルが削除されます。


6. プリセットの使用

- 1) “プリセット  ”アイコンを押すと、LCDにプリセットの文字が現れてプリセットモードに移動します。
- 2) プリセットモード時、“周波数減少 、増加  ”アイコンを押すと、チャンネルページにセーブされている以前、次のチャンネルに移動します。


< Tip >

- ・チャンネル追加時、チャンネルがぎっしり詰まっている場合、チャンネル数が超過されたというポップアップウィンドウが現れます。チャンネルページにセーブされている周波数を削除した後に追加します。
- ・チャンネルページに1個以上のチャンネルがセーブされている時だけ、プリセットモードに移動します。1個のチャンネルもセーブされていないとプリセットモードに移動しません。



7. ミュート

- 1) ラジオ放送中、“ミュート  ”アイコンを押すと、音が聞こえません。再びアイコンを押すと、音が聞こえます。

8. 出力方式の変更

- 1) 放送中、“出力方式  ”アイコンを押すと、音が出力される位置がイヤフォン又はスピーカーに転換できます。


9. ラジオ放送の録音

- 1) 録音したい周波数に移動した後、“録音  ”アイコンを押します。
- 2) 録音可否を聞くポップアップウィンドウが現れます。“はい”を押して録音を始めます。この時、“録音”アイコンは“停止”アイコンに変更されます。LCDの下端に録音される時間と録音ファイル名が現れます。
- 3) “停止  ”アイコンを押すと、録音が中止されます。

< Tip >

- ・録音されたファイルはRM_周波数_000.MP3の順に録音されます。
- ・ファイル形式はmp3ファイルで、“マイレコーディング”フォルダにセーブされます。
- ・録音したファイルは“録音”メニューで聞くことができます。

10. 環境設定 / ヘルプ

- 1) “環境設定  ” アイコンを押すと、環境設定に移動します。
- 2) 望む設定を終えた後、“OK” を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。

< Tip >

- ・ “キャンセル” 又は “終了” アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。

< ラジオ設定 >



- ・ 受信地域：受信地域が選択できます。(アメリカ、アジア、ヨーロッパ)
- ・ 放送局探索の感度：探索の強度が調節できます。(強、中、弱)
- ・ 電源節約の設定時間：設定した時間以後、LCDが消えて電源を節約します。(10秒, 30秒, 1分、使用しない)
- ・ スリープタイマーの設定：設定した時間以後、電源が切れます。(30分、1時間、2時間、使用しない)

< ヘルプ >

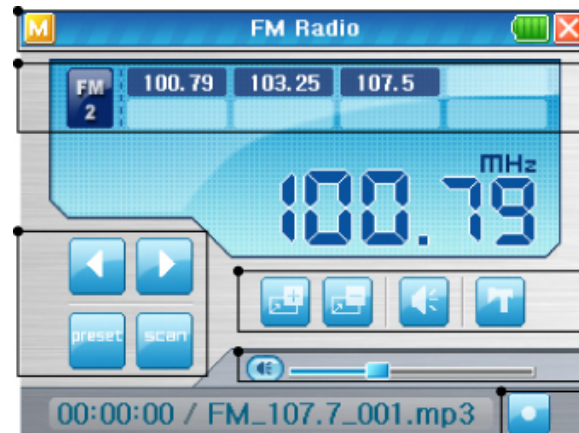
“ヘルプ ?” アイコンを押すと、FMラジオの簡単なヘルプを見ることができます。

11. FMラジオのグループを見る

FMラジオは6つのグループになっています。製品のTabボタンを押すと、グループ別に選択領域が移動します。

領域移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。


ジョグスイッチを押すと、移動したアイコンの機能が実行されます。



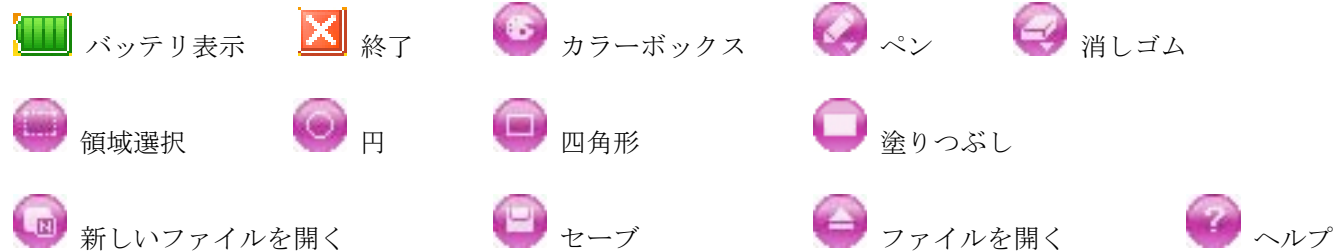
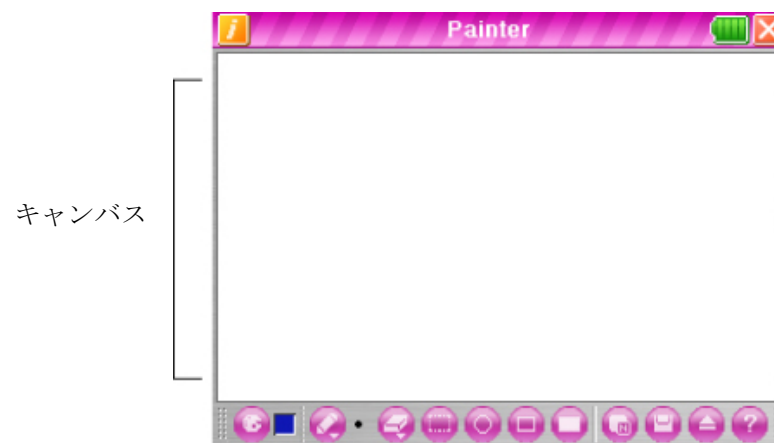
9. ペイント

1. ペイントのスタート/終了











- 1) メイン画面の“>>”アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。
。“ペイント”アイコンを選択します。ペイントのメニューに移動します。
- 2) “終了  ”アイコンを押します。“はい”を押してペイントを終了します。


2. メニュー画面



3. 画く

- 1) “カラーボックス ” アイコンを押して選びたい色相を選択します。
“カラーペン” アイコンを短く押すと、36つの色相が現れます。選びたいカラーを選択して下さい。
- 2) “ペン ” アイコンを押して線の太さを選択します。線以外の図形を画く時は“円”、“四角形” アイコンを利用します。
- 3) “消しゴム ” アイコンを押して選択します。タッチペンでLCD画面をドラッグして消します。
 : 現在、選択されたペンの太さで消します。
 : イメージの全体を消します。
- 4) “領域選択 ” アイコンを押して領域を選択します。選択した領域が動きたい位置に移動できます。
- 5) “円 ”、“四角形”のアイコンを押して描く形を選択します。
- 6) “塗りつぶし ” アイコンを選択して満たされた円、四角の絵を描きます。
“塗りつぶし” を選択しない場合、満たされない図形を描くことができます。



4. イメージファイルのセーブ

- 1) “セーブ ” アイコンを押すとイメージがセーブされます。

< Tip >

- ・ イメージファイルはPainter_001. bmpの順にセーブされます。
- ・ ファイル形式は“bmp”で“マイドローイング”フォルダにセーブされます。

5. イメージファイルを開く

- 1) “ファイルを開く ” アイコンを押すと、ペイントファイルマネージャー(Painter File Manager)が現れます。
- 2) ファイルリストウィンドウで選びたいイメージを選択します。
- 3) “ファイル実行 ” アイコンを押すと、イメージファイルが現れます。

6. 新しいイメージファイルを開く

- 1) “新しいファイル” アイコンを押すと新しい画面が現れます。
作業したファイルのセーブ可否を聞くウィンドウが現れたら、“はい/いいえ”を押します。

7. ヘルプ

- 1) “ヘルプ” アイコンを押すと、ペイントの簡単なヘルプを見ることができます。

10. 録音


1. 録音のスタート/終了

- 1) メイン画面の“>>”アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。
“録音”アイコンを選択します。
- 2) “終了” アイコンを押します。“はい”を押して録音を終了します。



2. メニュー画面




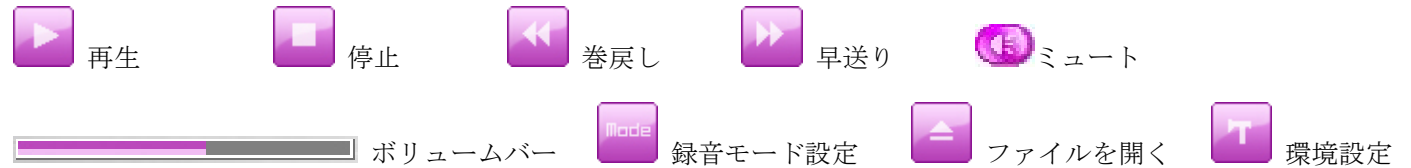
 バッテリー表示

 終了




 録音

 録音停止

 ファイル削除








3. 録音


- 1) “録音  ”アイコンを押すと、録音が始まります。この時、“録音”アイコンは“一時停止”アイコンに変更されます。
コントロールウィンドウに録音が進んだ時間/録音残時間が現れます。
- 2) 録音中、録音を一時停止したい時には“録音”アイコンが変更された“一時停止”アイコンを押します。
“一時停止  ”アイコンを再び押すと、録音が再び進行されます。
- 3) “停止  ”アイコンを押すと、録音が停止されます。

< Tip >


- ・ 録音されたファイル名はvoice_rec0. mp3から順番にセーブされます。
- ・ 録音されたファイルは“マイレコーディング”フォルダにセーブされます。
- ・ ファイルの種類はmp3です。
- ・ 講義又は会議の録音は不可能です。(録音時、製品との適当な距離は約30cmです。)

4. 録音されたファイルを開く/ 再生する


- 1) “ファイルを開く  ”アイコンを押します。
ボイスレコーダーファイルマネージャー(Voice Recorder File Manager)が現れます。
- 2) フォルダリストウィンドウにマイレコーディングフォルダを選択した後、
ファイルリストウィンドウでファイルを選択します。
- 3) “ファイル実行  ”アイコンを押してファイルを開きます。“再生”アイコンを押してファイルを再生します。
- 4) 再生中、“一時停止  ”アイコンを押すと、一時停止します。再び“再生”アイコンを押すと、
ファイルが再生されます。
- 5) 再生中、“巻戻し  /早送り  ”アイコンを短く押すと、巻戻し/早送りします。

6) “停止  ”アイコンを押すと、録音ファイルが停止されます。

5. 録音モード設定

1) “モード  ”アイコンを押すと、録音するビットレート(bitrate)が選択できます。
SPは32kbpsを基準にしてビットレートを支援します。(LP<SP<HQ)


6. ミュート

1) 録音ファイルの再生中、“ミュート  ”アイコンを押すと、音が聞こえません。再び“ミュート”アイコンを押すと、音が聞こえます。

7. ボリューム調節

1) “ボリュームバー”の調節したいところを押すと、音量が調節できます。製品のボリュームボタンも利用できます。

8. 環境設定 / ヘルプ

1) “環境設定  ”アイコンを押すと、環境設定に移動します。
2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。

< Tip > . “キャンセル”又は“終了”アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。

< ボイス録音設定 >



- ・ 録音感度：録音時、マイクの感度が選択できます。(LO—低感度、HI—高感度)
- ・ VOR設定：録音時、音声を認識して録音を設定することができます。
(どんな音も認識しない時、録音は一時中止の状態に変更されます。オン、オフ)
- ・ 録音の最大時間：録音の最大時間が設定できます。(使用しない、1時間、2時間、3時間、5時間、1日)
- ・ FNリセット：録音ファイルのファイル名をvoice_rec0. mp3から再スタートします。

< ヘルプ >

“ヘルプ ?” アイコンを押すと、録音の簡単なヘルプを見ることができます。

9. 録音グループを見る

録音は4つのグループになっています。製品のTabボタンを押すとグループ別に選択領域が移動します。領域の移動後、ジョグスイッチを左、右に動かすと、領域内でアイコンが移動します。ジョグスイッチを押すと移動したアイコンの機能が実行されます。




11. 計算機

1. 計算機の使用

- 1) メイン画面の“>>”アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。
“計算機”アイコンを選択します。



- 2) 一般の計算機と同じ機能です。タッチペンを使って計算機を使用して下さい。
- 3) “終了” アイコンを押します。“はい”を押して計算機を終了します。

2. 工学用計算機の使用

1) ()機能の使用

()機能は演算の優先順位を表示する時、使用します。

一般的に使用する掛け算の省略が使用可能です。

例) $9*(2+3) \rightarrow 9(2+3)$

2) 工学表記 (+)/(-)

10^8 までは一般的な表記法に表記します。

10^9 以上から工学表記法に表記します。

例) “ 10^{10} ”を計算する場合、“ $1.0e10$ ”に表示します。

3) 負数の表現

引き算(-)と負数(-)は同じ表現方式で表現します。そして特別に負数を表す場合、()を使用しなければなりません。

例) 10から負数1を引く場合、 $10-(-1)$ に表記します。

4) 三角関数の使用(sin, cos, tan)

三角関数で使う角度の単位は度(°, Degree)です。

0番の項目と同じように掛け算の省略は使用可能です。

例) 45度(Degree)のsin値=sin45

5) 指数関数の使用(ln, log)

lnは底数がeの自然ログを意味します。logは底数が10の常用ログを意味します。

0番項目と同じように掛け算の省略は使用可能です。

例) $4*\log 2 \rightarrow 4\log 2$

6) 正数部分の3単位の桁数表示

正数部分の場合、可読性を高めるため、正数部分の3桁たびに桁数を表示する“、”を追加しました。

小数部分は“、”を表記しません。

例) 1234.567の場合、1,234.567に表示されます。

※ 環境設定で桁数の調整ができます。

7) メモリー機能

MC: 計算メモリーを初期化します。

MR: 現在、計算メモリーにセーブされている数を入力ウィンドウに表示します。

MS: 現在、入力ウィンドウに表示されている数だけをセーブします。

また、数式又は演算子が含まれている内容をセーブしません。


誤った例) 2+3 (演算子があるので誤謬) → (2.2) (括弧があるので誤謬)

正しい例) -1.234、1.234

< Tip >

工学用計算機は環境設定で計算機の種類を選択した後、使用できます。

3. 環境設定 / ヘルプ

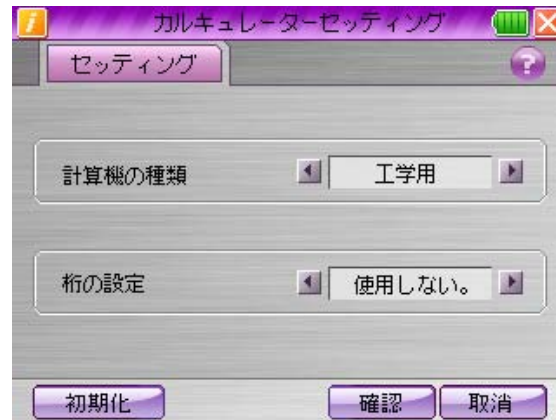
1) “環境設定 ” アイコンを押すと、環境設定に移動します。

2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。

< Tip >

・ “キャンセル” 又は “終了” アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。

< 計算機設定 >




- ・ 計算機種類：計算機の種類が選択できます。（工学用、一般用）
- ・ 桁数の設定：桁区切りカンマを設定することができます。（使用しない、1,000、1,0000）。

12. 環境設定及びヘルプ

1. 環境設定のスタート / 終了



- 1) メイン画面の“>>”アイコンを押してメイン画面の2つ目のページに移動します。
“環境設定”アイコンを選択します。
- 2) 望む設定を終えた後、“OK”を押すと、設定をセーブして環境設定を終わります。
- 3) “終了”アイコンを押します。“はい”を押して環境設定を終了します。
“キャンセル”又は“終了”アイコンを押す場合、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終わります。

< Tip >

- ・ “キャンセル”又は“終了”アイコンを押す場合、終了するというメッセージが現れます。
この時、“はい”を押すと、変更された設定値をセーブしないで環境設定を終了します。

2. 環境設定及びヘルプ

< 電源設定 >



・スリープタイマー：一定時間が過ぎると、電源が自動に切れます。(使用しない、10分、30分、1時間)

・電源節約：一定時間が過ぎると、LCDを消して電源を節約します。(使用しない、10秒、30秒、1分)

但し、オーディオ、ビデオ、FMラジオでは作動できません。

・本体のLED設定：一定時間が過ぎると、ジョグスイッチのLEDを消して電源を節約します。

・リモコンのLED設定：一定時間が過ぎると、リモコンのLCDを消して電源を節約します。(3秒、5秒、10秒)

< A/V 設定 >



- . LCDの明暗：LCDの明るさが調節できます。
- . TVの種類：TVの種類が変更できます。(NTSC, PAL)
- . LCD転換：TVの連結中にPMPを作動する時、しばらくの間、TV画面は消えてPMPのLCD画面が点けることが設定できます。
※ TVとPMPが同時に出力されません。
- . AC3設定：AC3形態のオーディオの出力方式が設定できます。(2チャンネル、5.1チャンネル)
- . EQモード：イコライザーモードが変更できます(Normal, Rock, Jazz, Classic, Pop)。

< その他の設定 >



- ・ スタートイメージの設定：使用者がスタートイメージを変更することができます。(基本画面、使用者画面)
- ・ メイン画面の設定：メニュー画面の種類を変更できます。(全体機能モード、カーシアターモード)
- ・ 言語設定：使用者が言語を変更することができます。(韓国語)
- ・ USBアップデート：USBのアップデートを始めます。(30ページ参照)

< スタートイメージの設定 >

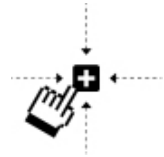
- 1) その他の設定でスタートイメージの設定を“使用者画面”に設定を変更します。
- 2) スタートイメージに設定するイメージを320 x 240のサイズで準備した後、ファイル名を“start.jpg”に変更します。
PMPに新しいフォルダを作ってフォルダ名を“image”に変更します。
- 3) imageフォルダに準備した“start.jpg”のイメージを貼り付けます。資料をコピーした後、すぐUSBを除去しないで下さい。コピーができません。PMPをリブートすると、コピーしたスタートイメージが現れながら、ブーティングします。

< 座標設定 >

使用中に使用者がタッチした部分と製品が認識するタッチ部分が違う場合、座標を再設定します。

- 1) 環境設定の“他の設定”を選択します。
- 2) “座標設定”アイコンを押すと、座標設定の画面に移動します。

- 3) “+” アイコンを押すと、“+” アイコンが移動します。
最後に画面の中央に位置するとアイコンを押して座標設定を終えます。
座標設定を終えると座標設定から戻ります。



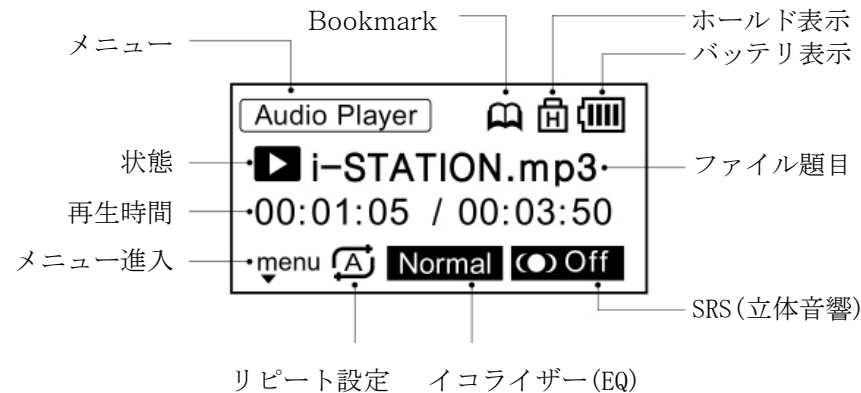
13. 有線リモコンの使用(別販品)

有線リモコンは仕様によって販売されるアクセサリです。

1. 電源 オン/オフ

- 1) PMPの電源スイッチを左に2秒以上、長く押して電源を入れます。(有線リモコンでは電源を入れることができません。)
- 2) リモコンの電源スイッチを左に2秒以上、長く押すと、PMPの電源が切ります。

2. オーディオプレーヤーの使用(LCD画面)



3. 再生

- 1) メイン画面でジョグスイッチを左、右に動かしてオーディオプレーヤーに移動した後、ジョグスイッチを押すと、オーディオプレーヤーメニューに移動します。
- 2) ジョグスイッチを押すと、音楽が再生されます。



4. 一時停止 / 停止

- 1) 再生中、ジョグスイッチを短く押すと、一時停止します。
- 2) 一時停止後、ジョグスイッチを上、下に動かすと、停止しながら以前/次の曲に移動します。

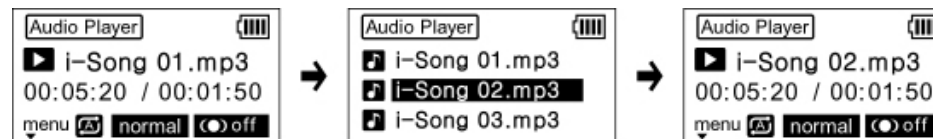


5. 巻戻し / 早送り

- 1) 再生中、ジョグスイッチを上、下に動かすと、以前/次の曲に移動します。
- 2) 再生中、ジョグスイッチを左、右に短く動かすと、5秒前/次に移動後、再生します。
- 3) 再生中、ジョグスイッチを左、右に長く動かすと、高速巻戻し/早送りします。

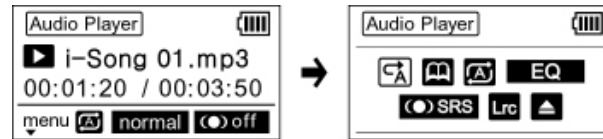
6. プレイリストにある曲の探索

- 1) ジョグスイッチを上長く動かすと、再生曲リストが現れます。
(ライト(☀)ボタンを長く押すと、以前画面に戻ります。)
- 2) ジョグスイッチを上、下に短く動かして選みたい曲に移動した後、ジョグスイッチを押すと、選択した曲が再生されます。



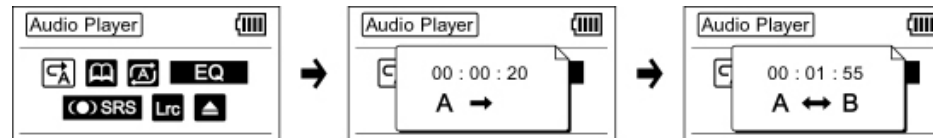
7. 機能変更メニューに移動

- ・ ライト(☼)ボタンを長く押すと、機能変更メニューに移動します。
- ・ ジョグスイッチを上、下、左、右に移動した各メニューに移動できます。
- ・ ジョグスイッチを押すと、メニューが選択されます。
- ・ 機能変更中、いつでもライト(☼)ボタンを長く押すと、セーブしないで環境設定メニューを終えます。
- ・ ライト(☼)ボタンを短く押すと、以前画面に戻ります。



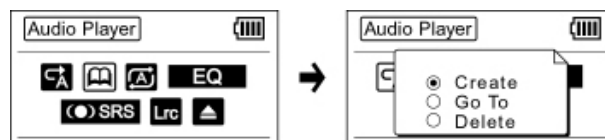
8. 区間リピート

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押して、機能変更メニューに移動します。
- 2) ジョグスイッチを利用して“区間リピート(⏮️)”に移動した後、ジョグスイッチを押して、区間リピートのスタートの位置を指定します。
- 3) 区間リピートを停止したい位置でジョグスイッチを押すと、区間リピートの終点を指定した後、すぐ区間リピートを実行します。この時、ポップアップウィンドウに“**A-B**”の表示が現れます。
- 4) 区間リピート中、ジョグスイッチを押すと、ポップアップウィンドウが閉められて区間リピートを解除します。



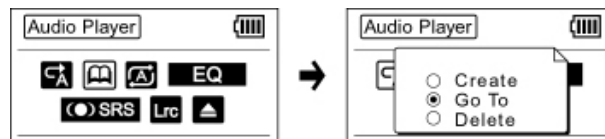
9. ブックマーク 設定

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押して機能変更メニューに移動します。
- 2) “ブックマーク(📖)”に移動してジョグスイッチを短く押すと、ポップアップウィンドウが現れます。
- 3) ”Create”に移動した後、ジョグスイッチを押すと、設定をセーブした後、ポップアップウィンドウを閉めます。



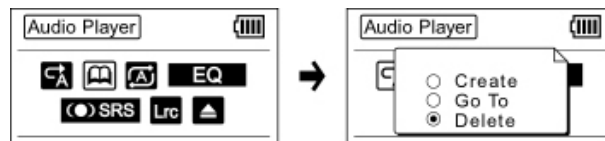
10. ブックマークの実行

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “ブックマーク(📖)”に移動してジョグスイッチを短く押すと、ポップアップウィンドウが現れます。
- 3) “Go To”に移動した後、ジョグスイッチを押すと、ブックマークを実行します。



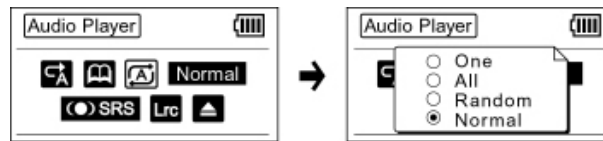
11. ブックマークの解除

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “ブックマーク(📖)”に移動してジョグスイッチを短く押すと、ポップアップウィンドウが現れます。
- 3) “Delete”に移動後、ジョグスイッチを押すと、ブックマークが解除されます。



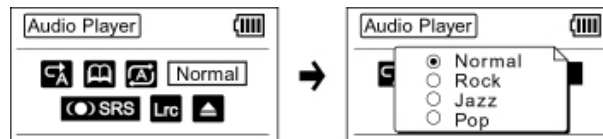
12. リピート設定

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “リピート設定”に移動してジョグスイッチを押すと、変更できるポップアップウィンドウが現れます。
- 3) 選択したいモードに移動後、ジョグスイッチを押すと、設定をセーブした後、ポップアップウィンドウを閉めます。



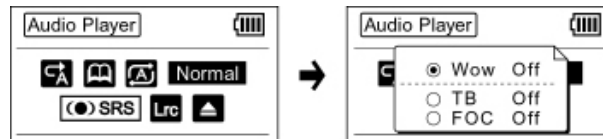
13. EQ モードの設定

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “EQ” に移動してジョグスイッチを押すと変更できるポップアップウィンドウが現れます。
- 3) 選択したいモードに移動した後、ジョグスイッチを押すと、設定をセーブした後、ポップアップウィンドウを閉めます。



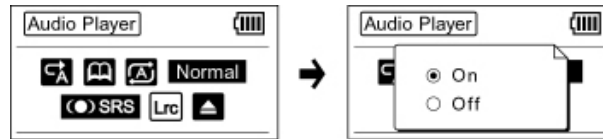
14. SRS 設定

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “SRS” に移動してジョグスイッチを押すと、変更できるポップアップウィンドウが現れます。
- 3) 選択したいモードに移動した後、ジョグスイッチを押すと、設定をセーブした後、ポップアップウィンドウを閉めます。



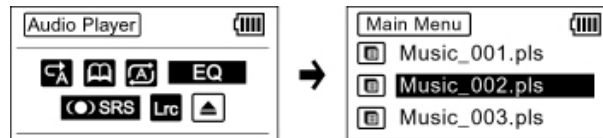
15. 歌詞を見る

- 1) 再生中、ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “Lrc” に移動してジョグスイッチを押すと、ポップアップウィンドウが現れます。“On” を選ぶとLCDに歌詞が現れます。
(但し、歌詞支援プログラムで歌詞支援をもらうファイルだけ、歌詞をみることができます。)



16. プレイリストファイルを開く

- 1) ライト(☼)ボタンを長く押しして機能変更メニューに移動します。
- 2) “リストを開く ▲ ” に移動した後、ジョグスイッチを押して選びます。
- 3) 望むプレイリストファイルに移動した後、ジョグスイッチを押してプレイリストファイルを選択します。

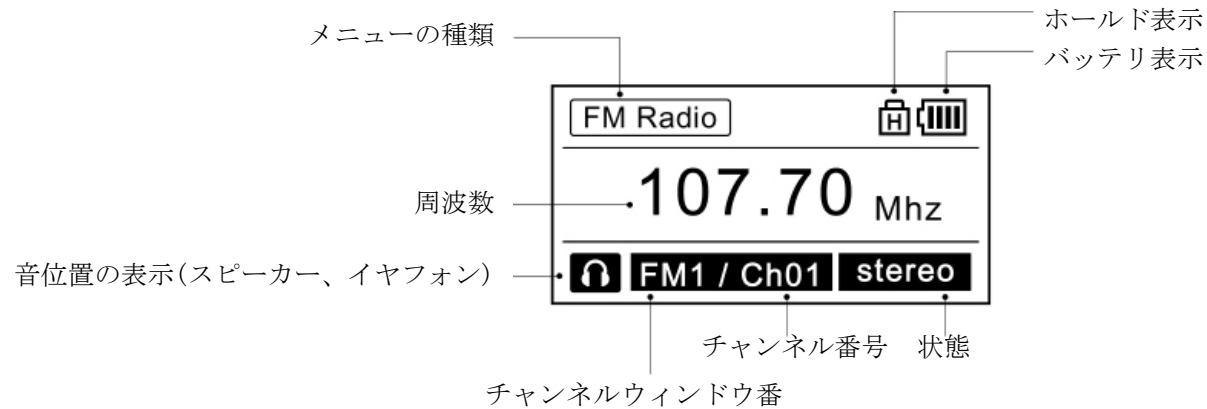


17. 終了

- 1) ジョグスイッチを長く押しすと、終了可否を聞くウィンドウが現れます。“はい” を押しして終了します。

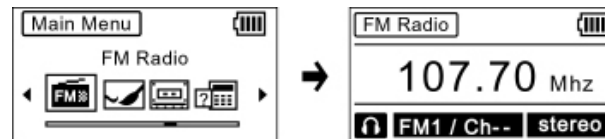


18. FMラジオの使用 (FMラジオの使用)



19. FMラジオの実行

- 1) メイン画面でジョグスイッチを左、右に動かした後、ジョグスイッチを押すと、FMラジオに移動します。
- 2) ジョグスイッチを左、右に短く動かすと、周波数が減少、増加します。
- 3) ジョグスイッチを左、右に長く動かした後に放すと、一番近い周波数を探して放送します。



20. 周波数の自動設定

- 1) ジョグスイッチを上長く動かすと聞いているチャンネルと一番近い放送周波数を自動に探します。記憶した周波数はFMチャンネルウィンドウに順番にセーブします。
- 2) SCAN中にジョグスイッチを押すと、SCANが停止します。



21. 周波数の手動セーブ(プリセットセーブ)

- 1) セーブしたい周波数に移動します。
- 2) ジョグスイッチを下に長く押し、セーブに移動します。
- 3) ジョグスイッチを左、右に動かして移動したい番号に移動します。
- 4) ジョグスイッチを押すと、周波数がセーブされます。

22. プリセットの使用

- 1) ジョグスイッチを短く押し、プリセットモードに移動します。
- 2) ジョグスイッチを左、右に動かしてチャンネルを移動します。
- 3) ジョグスイッチを短く押し、プリセットモードから出ます。



< Tip >

. プリセットモードはセーブされた周波数が1個以上ある時だけ使用できます。

23. ラジオ放送の録音

- 1) 録音したい周波数に移動した後、ライト(☼)ボタンを長く押し、録音を開始します。
- 2) “はい”を押して録音を始めます。
- 3) 録音中、ライト(☼)ボタンを長く押し、録音が停止します。



< Tip >

- ・ 録音されたファイルはFM_周波数_000. mp3の順で録音されます。
- ・ ファイル形式はmp3ファイルで、“マイレコーディング”のフォルダにセーブされます。
- ・ 録音したファイルは“録音”メニューで聞くことができます。

24. 終了

- 1) ジョグスイッチを長く押すと、終了可否を聞くウィンドウが現れます。“はい”を押して終了します。



25. ライトを点ける

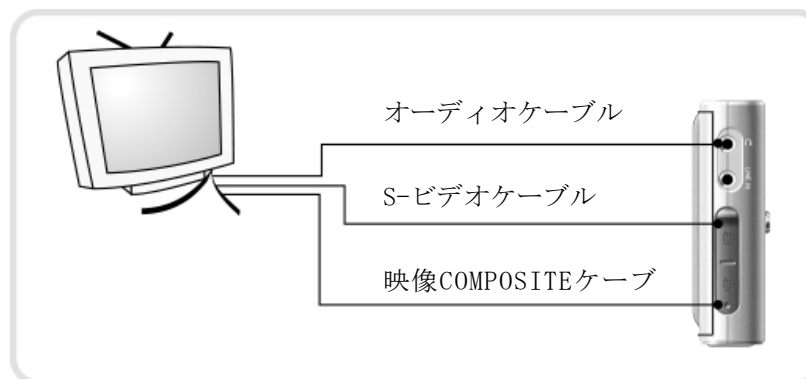
- 1) ライト(☀️)ボタンを短く押すと、リモコンにLEDが点けます。

14. TVと連結して使用

TVと連結する時には1)S-ビデオケーブル 2)映像COMPOSITEケーブル 3)オーディオケーブルを準備して下さい。

1. TVと連結

TVがNTSC方式かどうかを確認した後、TVチャンネルを“外部入力”のチャンネルに合わせます。



※ TVに連結するケーブルジャック部分の色は次のようです。参考して下さい。

オーディオケーブル：赤色、白色

S-ビデオケーブル：黒色

映像COMPOSITEケーブル：黄色、朱黄色

< Tip >

- ・映像と関連したケーブル(S-ビデオケーブル、映像COMPOSITEケーブル)はTVに合わせてケーブルを選択して使用して下さい。
- ・PMPのLCD画面は消えてTV画面に現れるのでタッチペンよりは製品のボタンや無線リモコンを使用するのが便利です。

2. TV連結時の注意事項

TVと連結した後、定常的にTVに出力できない場合、下のような事項を確認して下さい。

- Q. TVのチャンネルは正確に合わせたのかを確認します。
- A. TVのチャンネルを“外部入力”あわせないと、PMPの映像が出力できません。

- Q. TVの方式を正確に合わせたのかを確認します。
- A. NTSCとPAL方式が間違った場合、作動できません。
- Q. 連結ケーブルは正確なところに連結されているのかを確認します。
- A. ケーブルが間違ったところに連結しているとTVの画面に映像が出ません。
- Q. PMPのLCD画面に映像が出力されているのかを確認します。
- A. TVに映像に関連したケーブルをPMPに連結すると、LCDの出力は消えてTVに出力されます。LCDに出力されているのかを確認します。LCDに出力されていると、TVと連結されていない状態です。
- Q. 画面と音声、1つだけがTVに出る場合、ケーブルの連結を確認します。
- A. 映像ケーブル(S-ビデオ、映像COMPOSITEケーブル)： S-ビデオ端子とTV-OUT端子に連結されているのかを確認します。

3. TV画面の拡大、縮小

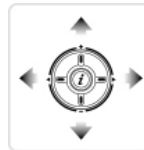
画面の拡大、縮小、字幕移動などはPMPが“TVと連結された状態”で動映が“再生中だけ”に機能が作動します。

- 1) TVと連結された状態で製品のTabボタン(リモコンのメニューキー)を押して画面調整メニューの画面拡大、縮小メニューに移動します。画面が停止しながら拡大、縮小モードに移動します。

(Tabボタンを押す度にズームイン/アウト>画面移動>字幕位置の順に移動します。)

- 2) ジョグスイッチを4方向(リモコンの4方向キー)に動かして画面を拡大、縮小します。

- 左：画面が左右対称に縮小
 右：画面が左右対称に拡大
 上：画面が上下対称に縮小
 下：画面が上下対称に拡大



- 3) 設定後、ジョグスイッチ(リモコンのSELキー)を押して出ます。



< Tip >

画面サイズは最大640x457、最小64x64に制限されています。

4. TV画面、字幕移動

- 1) TVと連結された状態で製品のTabボタン(リモコンのメニューキー)を押して画面調整メニューの画面移動(字幕移動)メニューに移動します。画面が停止しながら画面移動(字幕移動)に移動します。(Tabボタンを押す度にズームイン/アウト>画面移動>字幕位置の順に移動します。)
- 2) ジョグスイッチを4方向(リモコンの4方向キー)に動かして画面(字幕)を移動します。

< Tip >

字幕を上に移動する時、コントロールウィンドウと衝突を避けるため、位置が制限されています。



5. 設定初期化

- 1) ビデオプレーヤーの“環境設定 ” アイコンを押して環境設定に移動します。
- 2) lick “Reset” to reset all values previously set.

その他

1. よくある質問

下のような症状がある場合、まず答えの内容を確認した後にも問題が残っている場合には当社にASセンターにお問い合わせ下さい。

Q. 電源が入りません。

A. バッテリーをアダプター充電器を利用して4時間以上充電した後にまた試して下さい。

Q. スイッチが作動しません。

A. ホールド(HOLD)キーつけているのかを確認して下さい。

Q. ボリュームスイッチを調節しても音が大きくなったり小さくなったりしません。

A. ホールドキーがつけているのかを確認してイヤフォン、スピーカーに音が出力されるかどうかを確認して下さい。

Q. タッチペンが認識されません。

A. 位置確認情報がハードディスクから消えたことがあります。

Q. 動映ファイルが再生できません。

A. まず、動映ファイルをPCで再生してみてください。PCでも再生できないなら、損傷されたファイルです。

PCで定常的に作動すると、ファイル形式とビットレートが支援範囲内にあるのかを確認して下さい。

Q. 動映ファイルの前へ/次へ移動、区間リピートができません。

A. 動映ファイルが時間情報を提供しない場合です。こんな場合にはPCで再生しても移動されません。

Q. 動映ファイルの再生中、音だけ出て画面が出ません。

A. 動映ファイルを再生する場合、時間情報を探索する時、何秒間、一時的にこんな現象が発生することがあります。でも、長い間、画面がでない、動映ファイルをPCで再生してみてください。PCでも再生できないなら損傷されたファイルです。

Q. オーディオプレーヤーでオーディオファイルが再生されません。

A. オーディオファイルがPCで問題なく再生されるかどうかを確認して下さい。

問題がない場合、オーディオコーデックやビットレートが本製品の支援範囲内にあるのかを確認して下さい。

支援範囲を超えたファイルの場合、変換ソフトウェアを利用して変換後、使用して下さい。

(オーディオ変換ファイルは提供しておりません。インターネットでシェアウェアを見つけて使用して下さい。)

Q. オーディオファイルで音が出ません。

A. 音量が“0”ではないのかを確認して下さい。イヤフォン又はスピーカーに定常的に出力されているのかを確認して下さい。

Q. FMラジオの音が出ません。

A. アンテナの役割をするイヤフォンが正しく連結されているのかを確認して下さい。スピーカー、イヤフォンに変わって出力されていないかを確認してみてください。

Q. フォトアルバムで写真が再生できません。

A. 支援するイメージファイルかどうかを確認して下さい。写真が大きすぎるかどうかを確認して下さい。

Q. 電子辞書で原語民の発音が出ません。

A. 全ての表題語単語で原語民発音を支援するものではありません。そして、一部の単語は原語民発音が支援されない場合もあります。

2. 製品スペック

1. 基本スペック

- ・ 製品サイズ/重量：123.0x76.8x21.5mm/246g(バッテリーを含む)
- ・ 製品タイプ：Plug&Play(移動式ハードディスクタイプ)
- ・ タッチスクリーン：使用が簡便なタッチスクリーン
- ・ USBダウンロード：2.0 High Speed 18Mbyte/sec
- ・ HDDメモリー：20G, 30G(製造使用別)
- ・ バッテリー：リチウムポリマー 2700mAh
- ・ 再生時間(標準形バッテリー基準)：動映—7時間(解像度 320x240、30frame)、オーディオ—13時間(LCD off)
- ・ 字幕支援：SMI, SRT(全ての字幕支援)
- ・ 作動温度範囲：5℃ ~ 45℃

2. ビデオ

- ． 支援ファイル： DivX 3.11~5.XX, Xvid, MPEG1/2/4(但し、ASF, WMVは変換ソフトウェアを提供して変換)
- ． ディスプレーLCD： サイズ： 3.5", 画素： 320x240pixel, 26万カラー
- ． フレーム： 秒当り30フレーム
- ． ビットレート： 8Mbps(720x480, 30fps)

3. オーディオ

- ． 支援ファイル： MP3, WMA, OGG(Q10まで支援), AC3, AAC
- ． チャンネル： 5.1チャンネルステレオ
- ． 周波数範囲： 20Hz~20KHz
- ． ヘッドホン出力： 70mW(35+ 35mW)
- ． 信号対雑音比： 95dB 以上
- ． EQ: Normal, Classic, Rock, Jazz, Pop
- ． 音響効果： 3D SRS WOW, TruBass, FOCUS
- ． 歪曲率(THD): <0.1 %

4. FMラジオ

- ． 周波数範囲： 76~108 MHz
- ． 放送録音フォーマット： MP3,128kbps
- ． 周波数： 自動周波数選局選択(16個プリセット設定)、世界各国の地域別周波数の支援

5. 電子辞書

- ． 種類： 英英辞書
- ． 特徴： 原語民のMP3発音支援

6. TV連結支援

- ． 種類 : NTSC, PAL
- ． 方式 : CVBS, S-Video

7. 音声録音

- ． 音声録音フォーマット : MP3
- ． 最長録音可能時間 : 250時間 (20GB基準)
- ． 録音ビットレート : 128Kbps